

第4期八戸市地域福祉計画

令和4年度事業実施状況報告

令和5年8月28日

八 戸 市

当市では、令和４（２０２２）年２月に、第４期八戸市地域福祉計画（以下、「第４期計画」という。）を策定し、令和４（２０２２）年度から令和８（２０２６）年度までの５年間を計画期間として、『人と人、人と地域が支え合い、誰もが生きがいをもって自分らしく暮らせる地域づくり』という基本理念のもと、４つの基本目標を掲げ、各種施策を展開しています。

第４期計画の推進にあたっては、毎年度、市民や有識者、福祉・医療関係者等で構成する八戸市健康福祉審議会社会福祉専門分科会（以下、「専門分科会」という。）において、計画に登載されている事業の進捗状況の報告、各施策の点検・評価を行っています。

本資料は、第４期計画登載事業の令和４年度の事業実施状況をまとめたものであり、専門分科会による点検・評価等の意見を踏まえ、必要に応じて事業の見直しや新たな事業の具体化など、適切な運用を図ることを目的として作成しています。

目次

施策の体系（基本理念）	…p. 1
評価指標	…p. 2
事業一覧	…p. 9
事業進捗状況及び自己評価	…p. 13
記載内容の見方	…p. 14
事業実施状況	…p. 16

施策の体系

基本理念

人と人、人と地域が支え合い、
誰もが生きがいをもって 自分らしく暮らせる地域づくり

基本目標 1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域づくり

基本施策

- | | |
|--------------------------|-------|
| 1) 健康づくりの推進 | 10 事業 |
| 2) 高齢者や障がい者等の社会参加の促進 | 17 事業 |
| 3) 地域医療体制の整備 | 4 事業 |
| 4) 多様な働き方、生き方が選択できる環境の整備 | 4 事業 |

基本目標 2 個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制づくり

基本施策

- | | |
|----------------------|-------|
| 1) 自立支援と権利擁護の推進 | 18 事業 |
| 2) 相談支援体制の充実と適切な情報発信 | 14 事業 |
| 3) 課題解決に向けたネットワークの構築 | 5 事業 |
| 4) 再犯防止施策の推進 | 4 事業 |

基本目標 3 地域で支え合い、安心して暮らせる地域づくり

基本施策

- | | |
|---------------------|-------|
| 1) 防災・防犯対策の充実 | 16 事業 |
| 2) 住民主体による支え合いの促進 | 18 事業 |
| 3) ボランティア・NPO活動の活性化 | 5 事業 |
| 4) 暮らしやすい生活環境の整備 | 6 事業 |

基本目標 4 思いやりの心と人づくり

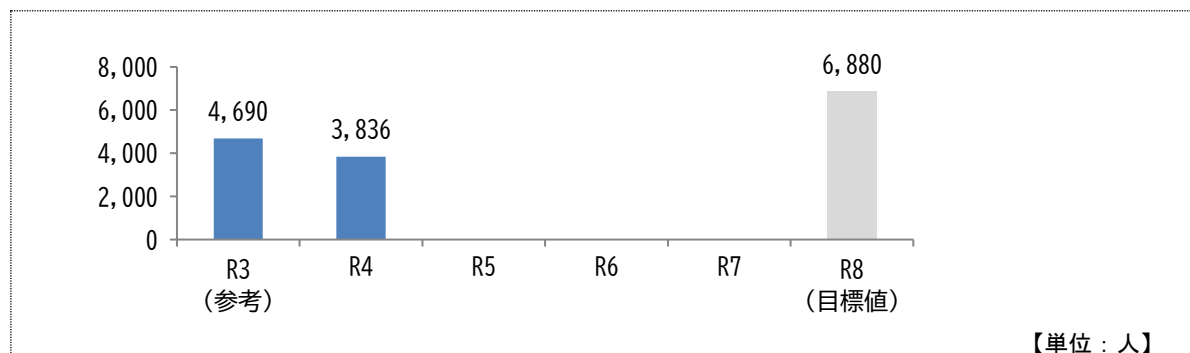
基本施策

- | | |
|--------------------|------|
| 1) 担い手の育成・支援 | 9 事業 |
| 2) 福祉教育の推進と福祉意識の醸成 | 6 事業 |
| 3) 世代間交流の促進 | 2 事業 |

評価指標

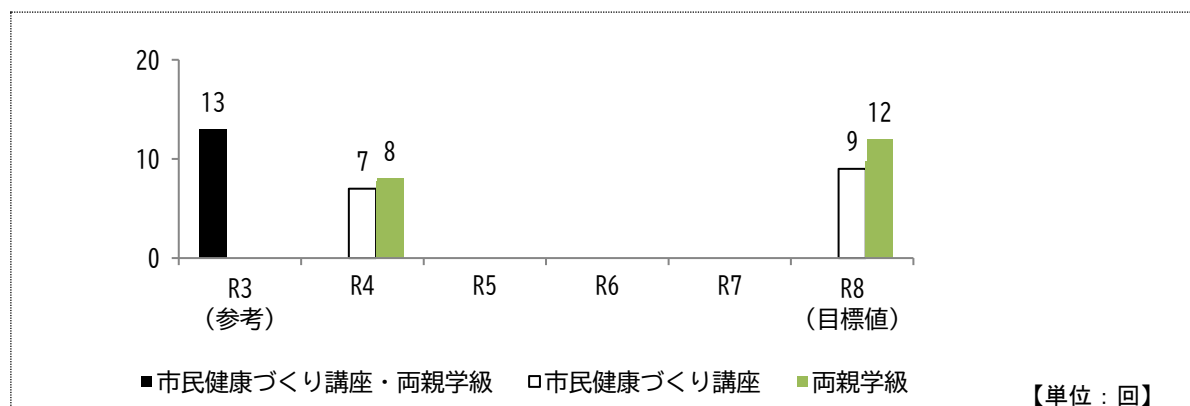
第4期八戸市地域福祉計画では、基本目標ごとに達成状況を測るための目安となる、評価指標を設定しています。

◇基本目標1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域づくり



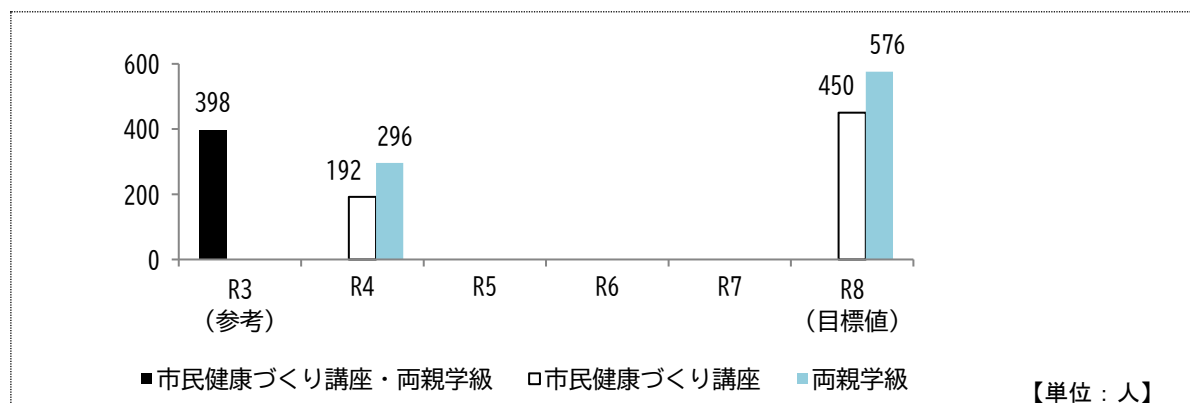
■介護予防センターにおける一般介護予防事業の参加者数

指標の定義	介護予防相談、介護予防教室、体操・集いの場等、介護予防事業の参加者数（延べ数）
資料出典	八戸市（各年度集計）



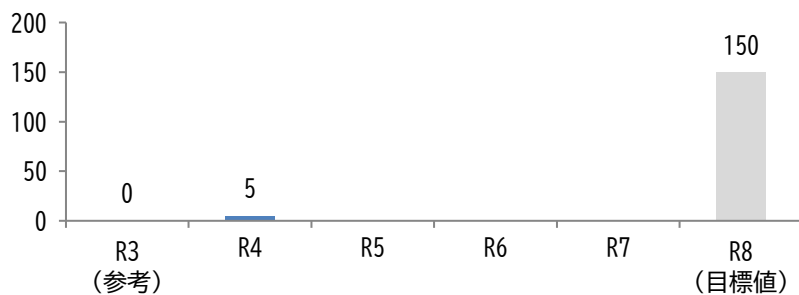
■健康教室の実施回数 ※機構改革により R4 から事業分割 R3 まで：市民健康づくり講座・両親学級（健康づくり推進課） R4 から：市民健康づくり講座（健康づくり推進課）、両親学級（すくすく親子健康課）

指標の定義	市民健康づくり講座の実施回数・両親学級の実施回数
資料出典	八戸市（各年度集計）



■健康教室の参加人数 ※機構改革により R4 から事業分割 R3 まで：市民健康づくり講座・両親学級（健康づくり推進課） R4 から：市民健康づくり講座（健康づくり推進課）、両親学級（すくすく親子健康課）

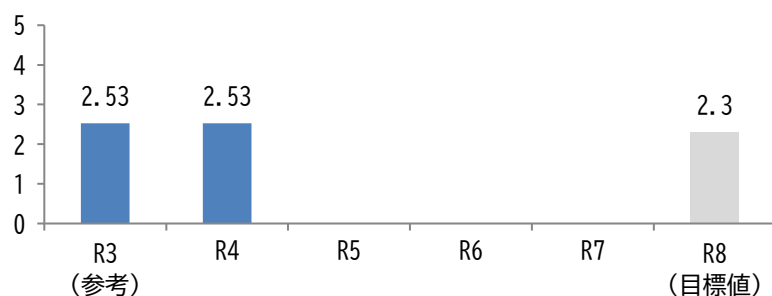
指標の定義	市民健康づくり講座の参加人数（延べ人数）・両親学級の参加人数（延べ人数）
資料出典	八戸市（各年度集計）



【単位：人】

■シニアはつらつポイントの会員活動実人数

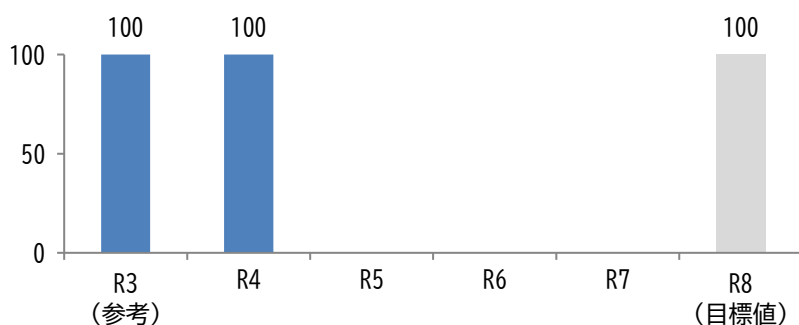
指標の定義	シニアボランティア活動を実施している人数
資料出典	八戸市（各年度集計）



【単位：％】

■民間企業における障害者の雇用率

指標の定義	毎年度、八戸公共職業安定所が取りまとめる「障がい者雇用状況」の民間企業の障害者実雇用率
資料出典	八戸公共職業安定所（基準日：各年6月1日）

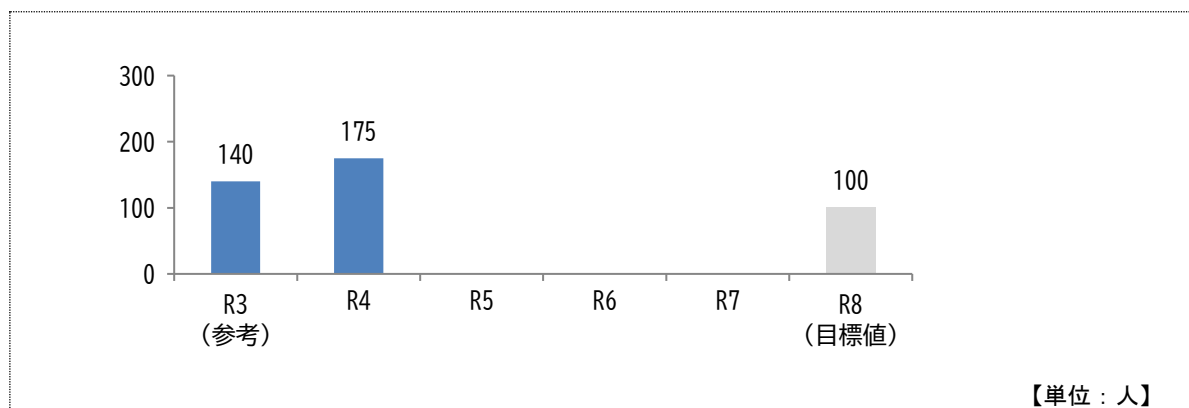


【単位：％】

■ドクターカー要請時の応需率

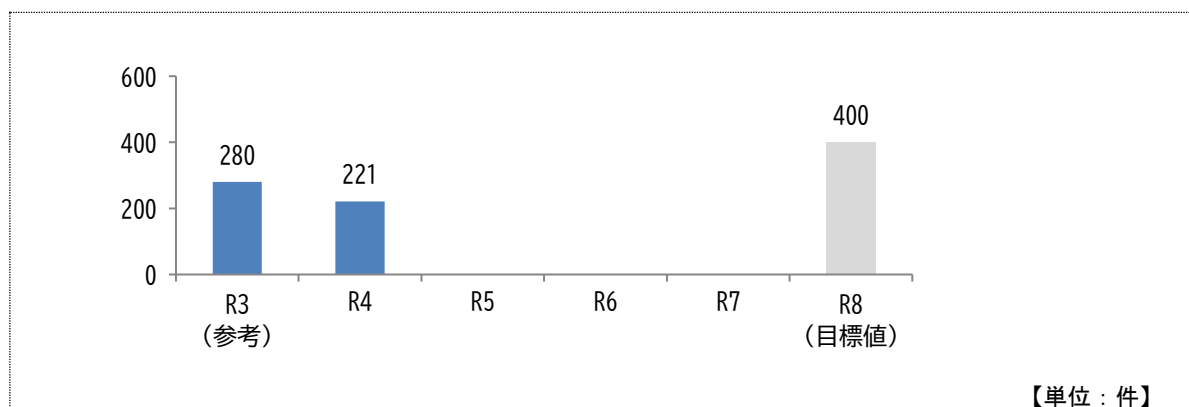
指標の定義	ドクターカー要請件数に占める出動件数の割合
資料出典	八戸市（各年度集計）

◇基本目標２ 個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制づくり



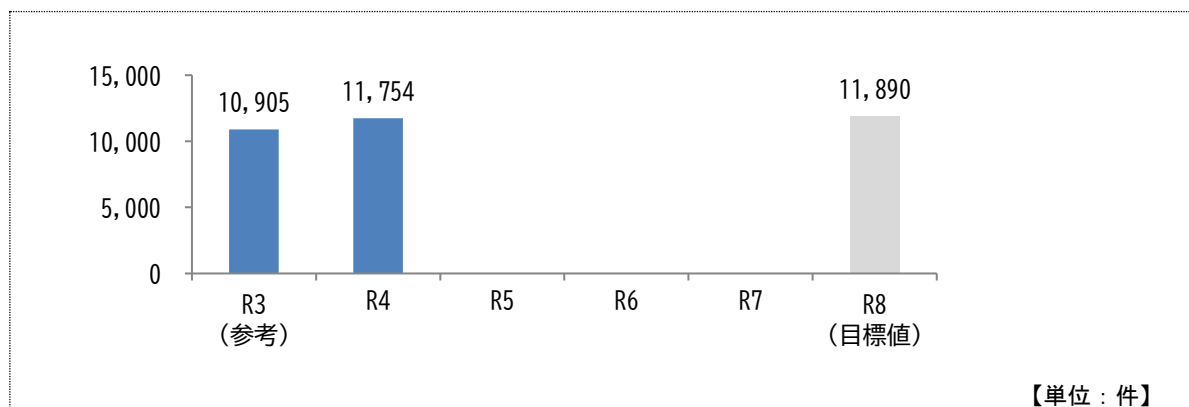
■生活困窮者対象の就労支援による就労者数

指標の定義	①生活保護受給者等就労自立促進事業 ②就労支援相談員活用プログラム事業 ③ケースワーカーによる支援 ④生活保護受給者等就労準備支援事業 4種類の就労支援プログラムの延べ支援対象者数に対する延べ就労者数
資料出典	八戸市（各年度集計）



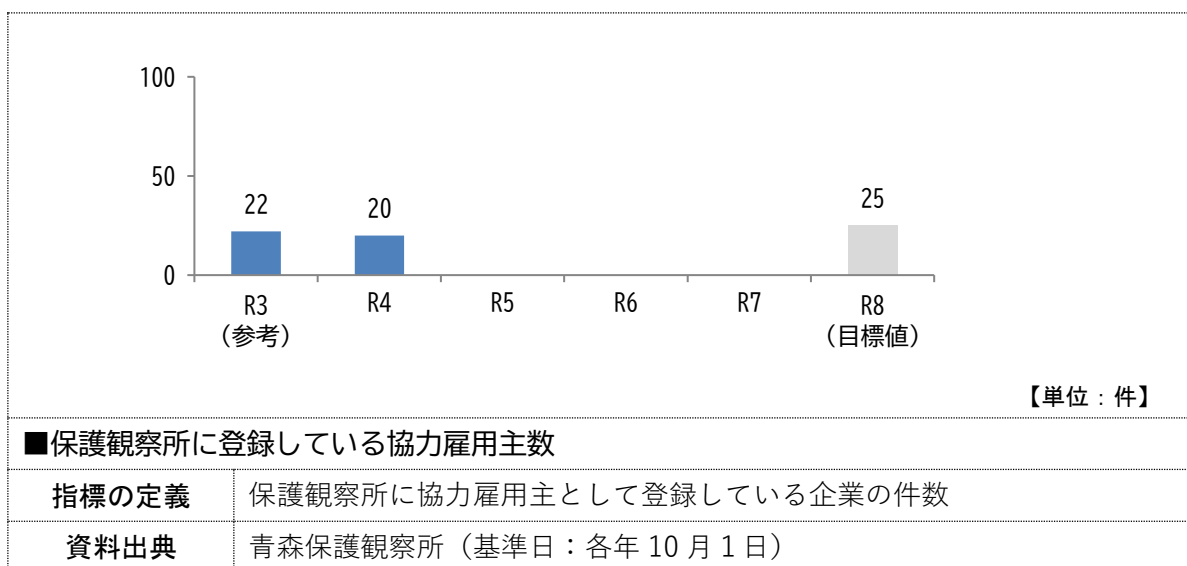
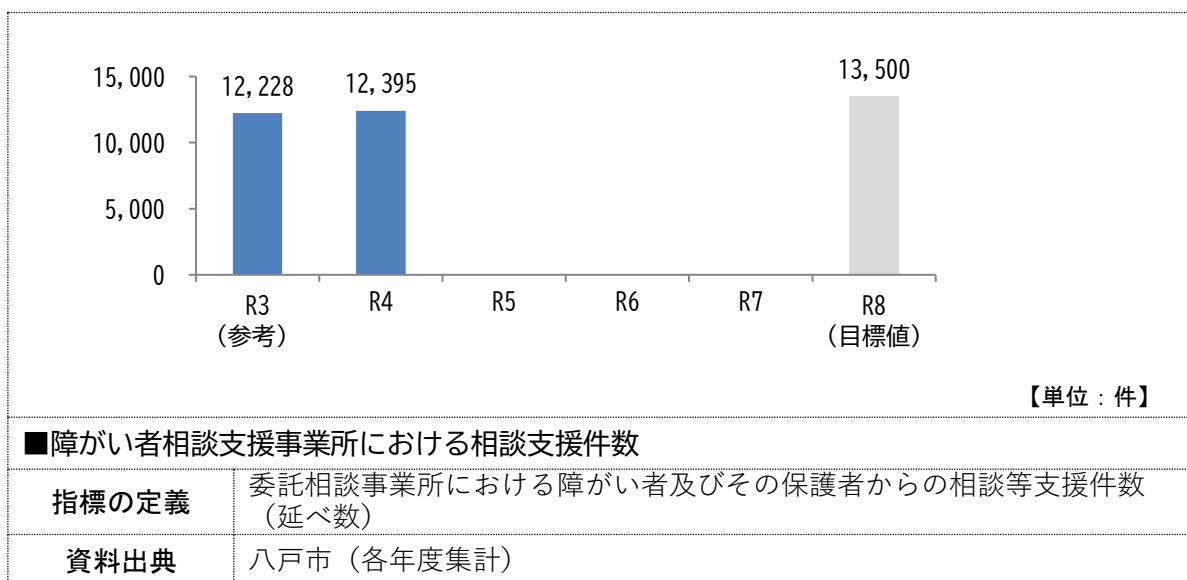
■成年後見センターにおける制度利用相談等の権利擁護の相談件数

指標の定義	成年後見センターで受け付けた相談件数（延べ数）
資料出典	八戸市（各年度集計）

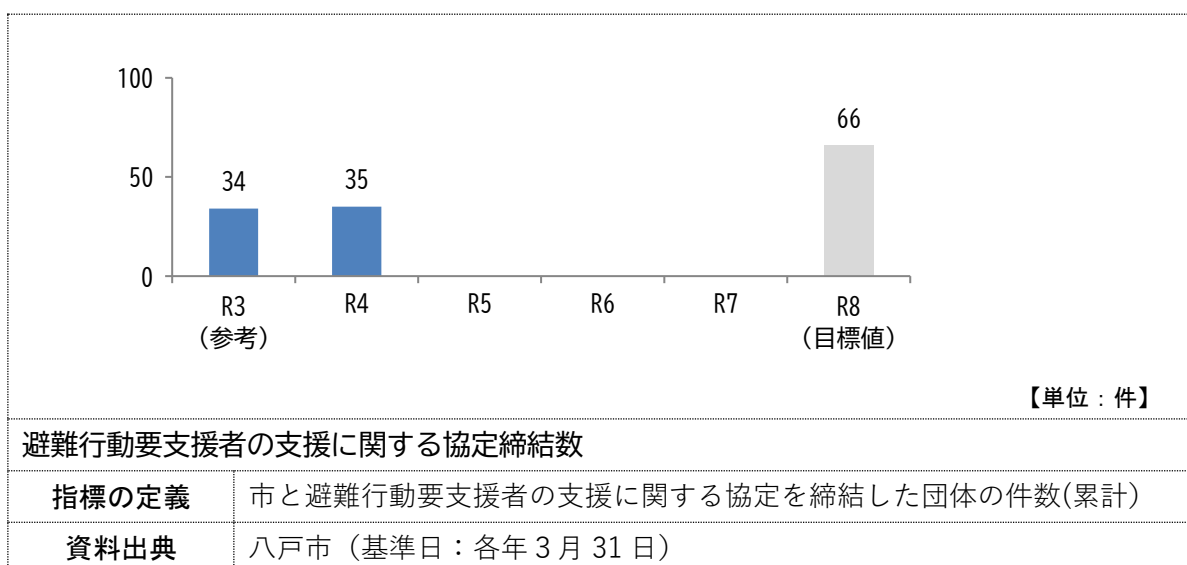


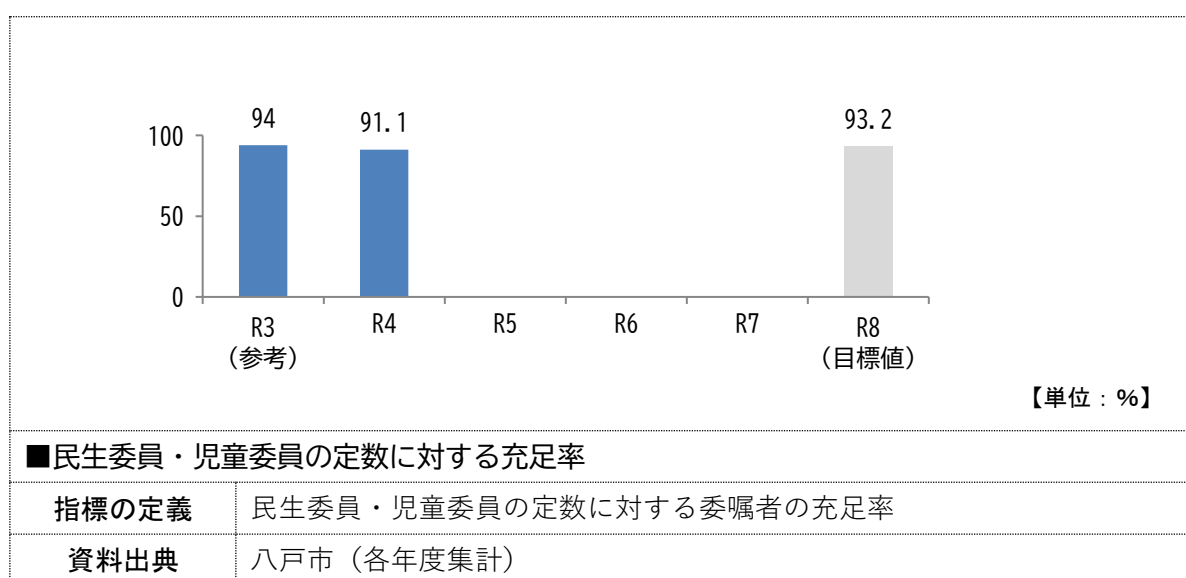
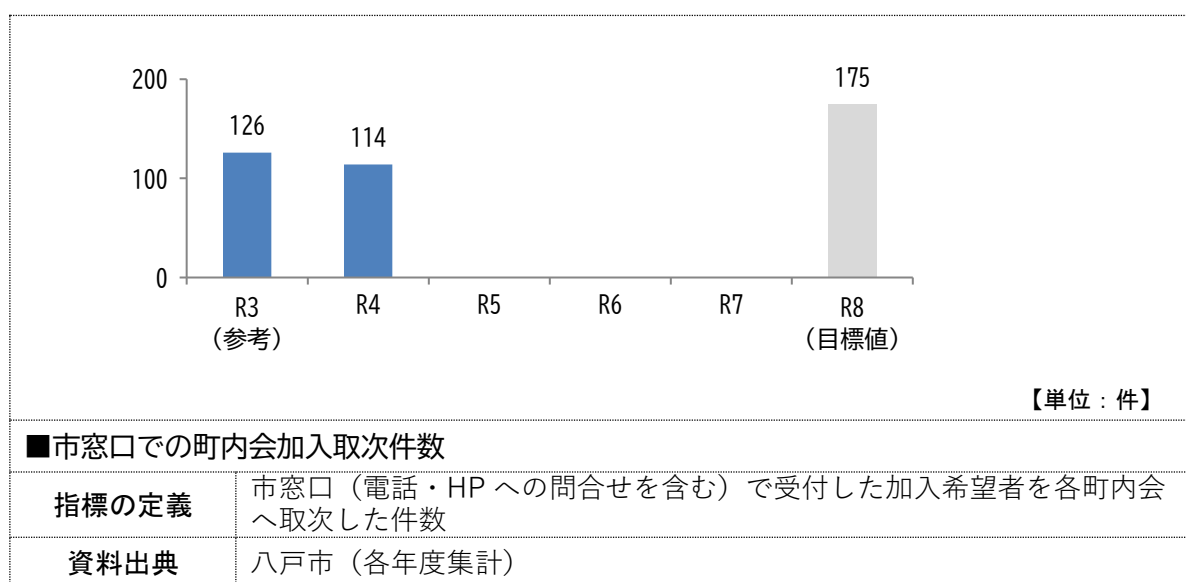
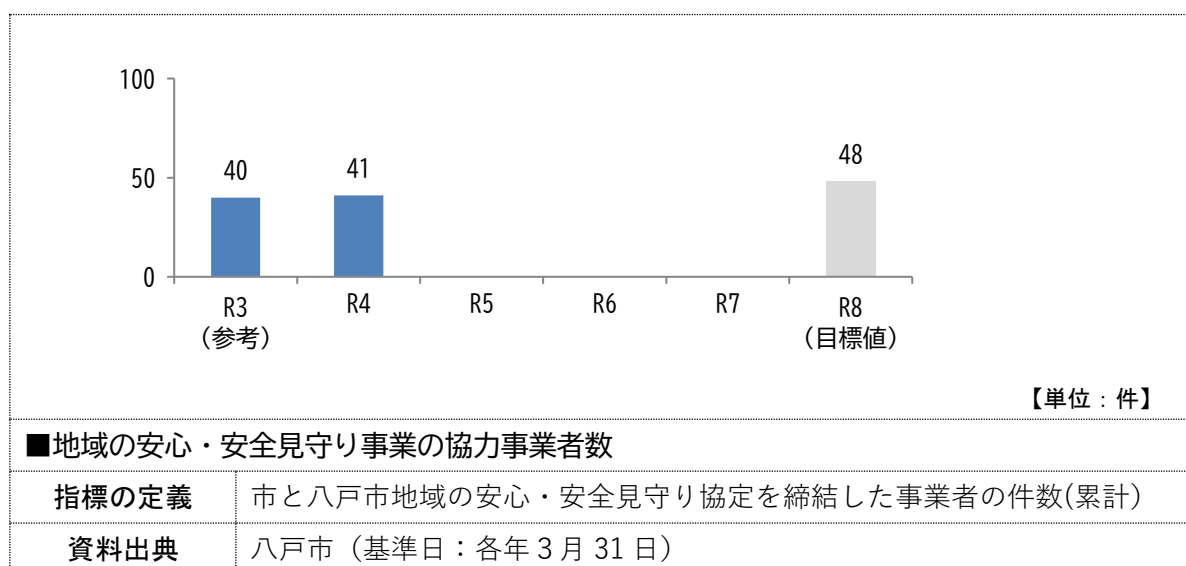
■市地域包括支援センター及び高齢者支援センターにおける総合相談件数

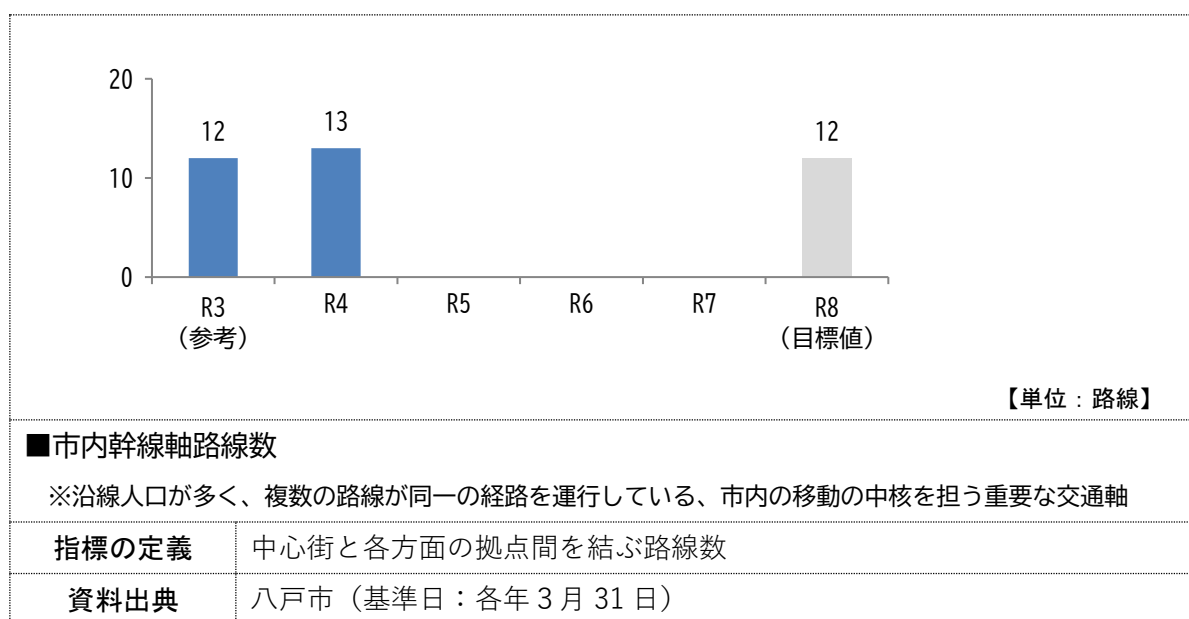
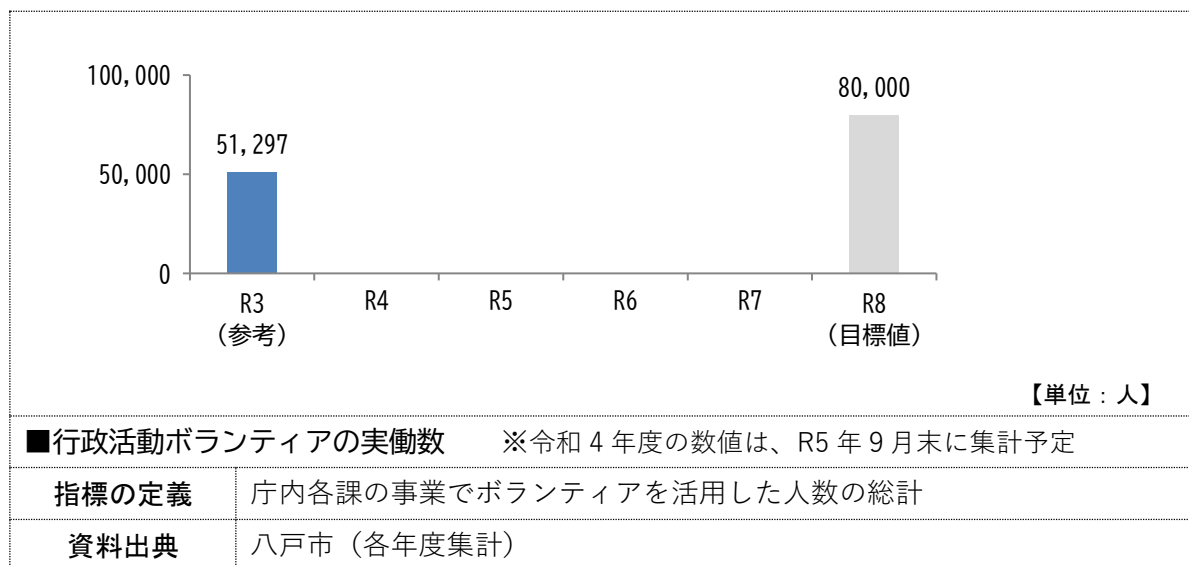
指標の定義	市地域包括支援センター及び高齢者支援センターで受け付けた総合相談の件数（延べ数）
資料出典	八戸市（各年度集計）



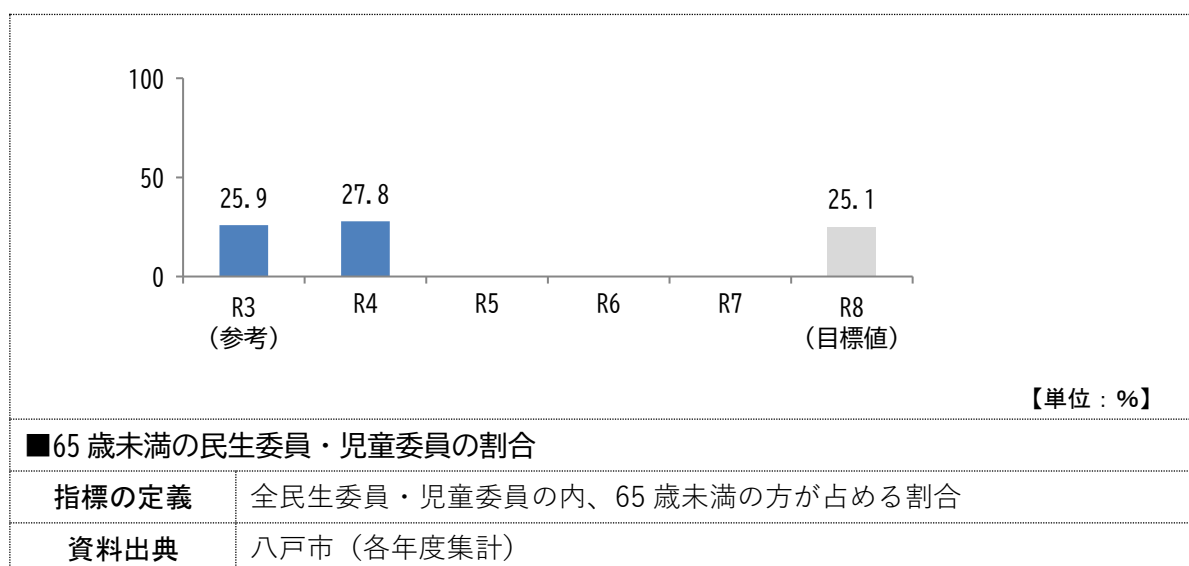
◇基本目標 3 地域で支え合い、安心して暮らせる地域づくり

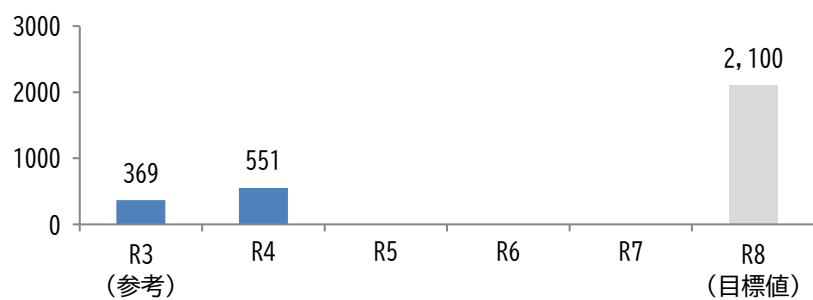






◇基本目標4 思いやりの心と人づくり

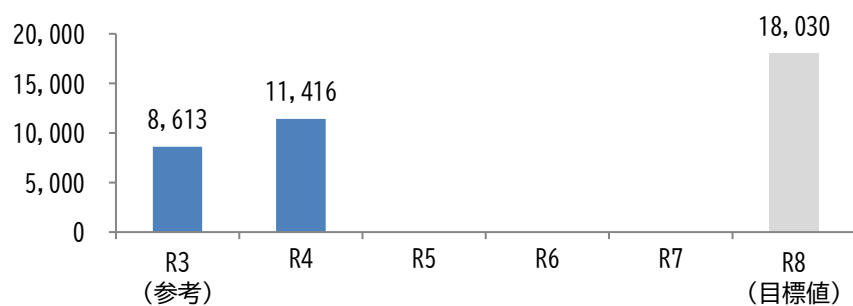




【単位：人】

■中学生、高校生のボランティア活動実績人数

指標の定義	ボランティア活動に参加した中・高生の人数（延べ数）
資料出典	八戸市教育委員会（各年度集計）



【単位：人】

■ほっとサロン、三世代交流会の参加人数

指標の定義	ほっとサロン、三世代交流会の参加人数（延べ数）
資料出典	八戸市（各年度集計）

事業一覧 ※事業名に★のある事業は、他の施策体系に再掲のある事業

◇基本目標 1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域づくり

事業No.	基本施策	事業名	事業区分	担当課	掲載頁
1	(1)	★地域包括支援センター運営事業	継続	高齢福祉課	p16
2	(1)	介護予防センター運営事業	継続	高齢福祉課	p17
3	(1)	★認知症サポーター養成・活動促進事業	継続	高齢福祉課	p18
4	(1)	介護予防・日常生活支援総合事業	新規(実施中)	高齢福祉課	p18
5	(1)	健康教育事業 母子健康教育事業	継続	健康づくり推進課 すくすく親子健康課	p19
6	(1)	★健康相談事業 ★母子健康相談事業	継続	健康づくり推進課 すくすく親子健康課	p20
7	(1)	★健康づくり団体等活動支援事業	継続	健康づくり推進課	p21
8	(1)	地域自殺対策強化事業	新規(実施中)	保健予防課	p21
9	(1)	がん検診事業	新規(実施中)	健康づくり推進課	p22
10	(1)	健康まつり開催事業	継続	国保年金課	p22
11	(2)	★心のバリアフリー推進事業	継続	福祉政策課	p23
12	(2)	★鷗盟大学運営事業	継続	高齢福祉課	p23
13	(2)	シニアはつらつポイント事業	継続	高齢福祉課	p24
14	(2)	★ほっとサロン・三世代交流事業	継続	高齢福祉課	p24
15	(2)	高齢者バス特別乗車証交付事業	継続	高齢福祉課	p25
16	(2)	老人クラブ活動支援事業	新規(実施中)	高齢福祉課	p25
17	(2)	障がい者バス特別乗車証交付事業	継続	障がい福祉課	p26
18	(2)	自動車運転免許取得・改造事業	継続	障がい福祉課	p26
19	(2)	意思疎通支援事業	継続	障がい福祉課	p27
20	(2)	障がい者就労支援事業	新規(実施中)	障がい福祉課	p27
21	(2)	★障がい者就労サポーター養成事業	継続	障がい福祉課	p28
22	(2)	障がい者就労支援団体ネットワーク事業	継続	障がい福祉課	p28
23	(2)	地域活動支援センター事業	新規(実施中)	障がい福祉課	p29
24	(2)	障がい者団体活動支援事業	新規(実施中)	障がい福祉課	p29
25	(2)	シルバー人材センター育成・援助事業	新規(実施中)	産業労政課	p30
26	(2)	公民館講座	継続	社会教育課	p30
27	(2)	八戸市民大学講座	新規(実施中)	社会教育課	p31
28	(3)	救急医療体制整備事業	継続	保健総務課	p31
29	(3)	地域医療連携の推進	継続	保健総務課	p32
30	(3)	A E D普及促進事業	新規(実施中)	保健総務課	p32
31	(3)	ドクターカー運行事業	新規(実施中)	保健総務課	p33
32	(4)	男女共同参画情報発信事業	継続	市民連携推進課	p33
33	(4)	意識啓発講演会開催事業	継続	市民連携推進課	p34
34	(4)	ロールモデル PR 事業	継続	市民連携推進課	p34
35	(4)	LGBT 等理解促進事業	新規(実施中)	市民連携推進課	p35

◇基本目標 2 個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制づくり

事業No.	基本施策	事業名	事業区分	担当課	掲載頁
36	(1)	日常生活自立支援事業（民間）	継続	市社会福祉協議会	p36
37	(1)	生活困窮者自立相談支援事業	継続	生活福祉課	p37
38	(1)	住居確保給付金	継続	生活福祉課	p37
39	(1)	家計改善支援事業	継続	生活福祉課	p38
40	(1)	生活困窮者等学習支援事業	継続	生活福祉課	p38
41	(1)	生活保護受給者等就労準備支援事業	継続	生活福祉課	p39
42	(1)	成年後見センター事業（地域連携ネットワークの中核機関及び協議会の設置運営）	継続	高齢福祉課 障がい福祉課	p39
43	(1)	成年後見制度利用支援事業	継続	高齢福祉課 障がい福祉課	p40
44	(1)	★市民後見推進事業	新規（実施中）	高齢福祉課 障がい福祉課	p40
45	(1)	高齢者虐待防止研修会の開催	新規（実施中）	高齢福祉課	p41
46	(1)	高齢者・障がい者虐待対策ケース会議の開催	継続	高齢福祉課 障がい福祉課	p41
47	(1)	児童虐待防止対策事業	新規（実施中）	こども家庭相談室	p42
48	(1)	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	新規（実施中）	こども家庭相談室	p42
49	(1)	いじめ問題対策連絡協議会の開催	新規（実施中）	教育指導課	p43
50	(1)	権利擁護支援事業	継続	高齢福祉課 障がい福祉課	p43
51	(1)	母子家庭等対策総合支援事業	新規（実施中）	こども家庭相談室	p44
52	(1)	市営住宅における優先入居	新規（実施中）	建築住宅課	p44
53	(1)	住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅登録事業	新規（実施中）	建築住宅課	p45
54	(2)	★地域子育て支援センター事業	継続	こども未来課	p45
(1)	(2)	★地域包括支援センター運営事業	継続	高齢福祉課	p16
55	(2)	障がい者相談支援事業	継続	障がい福祉課	p46
(6)	(2)	★健康相談事業 ★母子健康相談事業	継続	健康づくり推進課 すくすく親子健康課	p20
56	(2)	女性健康支援センター事業	新規（実施中）	すくすく親子健康課	p46
57	(2)	八戸版ネウボラ推進事業	新規（実施中）	すくすく親子健康課 こども家庭相談室 こども支援センター	p47
58	(2)	子ども家庭見守り・訪問支援事業	新規（実施中）	こども家庭相談室	p47
59	(2)	女性相談事業	新規（実施中）	こども家庭相談室	p48
60	(2)	スクールソーシャルワーカー活用事業	新規（実施中）	教育指導課	p48
61	(2)	福祉サービスの苦情相談・解決事業	継続	関係各課	p49
62	(2)	多機関協働による包括的相談支援体制の整備	新規（未実施）	福祉政策課	p49
63	(2)	重層的支援体制整備事業	新規（未実施）	関係各課	p50
64	(2)	様々な媒体による情報発信	継続	関係各課	p51
65	(2)	高齢者、障がい者等に配慮した情報発信	新規（実施中）	関係各課	p52
66	(3)	虐待等防止対策会議の開催	継続	福祉政策課	p52
67	(3)	★生活支援体制整備事業	新規（実施中）	高齢福祉課	p53
68	(3)	自殺対策ネットワーク会議の開催	新規（実施中）	保健予防課	p53
69	(3)	ひきこもり対策ケース会議の開催	新規（実施中）	保健予防課	p54
70	(3)	要保護児童対策地域協議会の開催	新規（実施中）	こども家庭相談室	p54

71	(4)	更生保護活動への支援	新規(実施中)	くらし交通安全課 福祉政策課	p55
72	(4)	社会を明るくする運動の推進	新規(実施中)	くらし交通安全課	p55
73	(4)	民間協力者や関係団体等との連携	新規(実施中)	くらし交通安全課	p56
74	(4)	協力雇用主への入札優遇措置	新規(実施中)	契約検査課	p56

◇基本目標3 地域で支え合い、安心して暮らせる地域づくり

事業No.	基本施策	事業名	事業区分	担当課	掲載頁
75	(1)	避難行動要支援者事業	継続	福祉政策課	p57
76	(1)	福祉避難所整備事業	新規(実施中)	福祉政策課	p58
77	(1)	地域の安心・安全見守り活動推進事業	継続	福祉政策課	p58
78	(1)	防災市民研修会開催事業	継続	災害対策課	p59
79	(1)	自主防災組織育成事業	継続	災害対策課	p60
80	(1)	安全・安心情報発信事業	継続	危機管理課	p60
81	(1)	総合防災訓練の実施	新規(実施中)	災害対策課	p61
82	(1)	地区防災訓練への支援	新規(実施中)	災害対策課	p61
83	(1)	地域防犯管理者の養成事業	継続	くらし交通安全課	p62
84	(1)	交通安全推進団体の育成・支援	継続	くらし交通安全課	p62
85	(1)	地域安全・安心マップづくり推進事業	継続	くらし交通安全課	p63
86	(1)	安全・安心まちづくり推進協議会	継続	くらし交通安全課	p63
87	(1)	悪質商法の被害防止のための出前講座の実施	継続	くらし交通安全課	p64
88	(1)	消費生活相談の実施	継続	くらし交通安全課	p64
89	(1)	悪質商法相談事例紹介	継続	くらし交通安全課	p65
90	(1)	学校安全情報配信システムの運用	継続	教育指導課	p65
91	(2)	連合町内会連絡協議会連携事業 (町内会加入促進など)	継続	市民連携推進課	p66
92	(2)	「地域の底力」実践プロジェクト促進事業	継続	市民連携推進課	p67
93	(2)	地域担当職員制度	継続	市民連携推進課	p68
94	(2)	協働のまちづくり研修会の開催	継続	市民連携推進課	p69
95	(2)	ほのぼのコミュニティ 21 推進事業	継続	福祉政策課	p69
96	(2)	地域集会所整備事業	継続	福祉政策課	p70
97	(2)	民生委員・児童委員活動の推進	新規(実施中)	福祉政策課	p70
(1)	(2)	★地域包括支援センター運営事業	継続	高齢福祉課	p16
(14)	(2)	★ほっとサロン・三世代交流事業	継続	高齢福祉課	p24
98	(2)	子育てサロン支援事業	継続	こども未来課	p71
99	(2)	つどいの広場事業	継続	こども未来課	p71
(54)	(2)	★地域子育て支援センター事業	継続	こども未来課	p45
100	(2)	ファミリーサポートセンター運営事業	継続	子育て支援課	p72
101	(2)	放課後児童健全育成事業	継続	子育て支援課	p72
102	(2)	児童館運営事業	継続	子育て支援課	p73
103	(2)	児童館母親クラブ活動事業	継続	子育て支援課	p73

104	(2)	★地区公民館を核とした地域コミュニティ活動の促進	継続	社会教育課	p74
105	(2)	地域における包括的相談支援体制の整備	新規(未実施)	福祉政策課	p74
106	(3)	八戸圏域住民活動促進事業	継続	市民連携推進課	p75
107	(3)	「元気な八戸づくり」市民奨励金制度	継続	市民連携推進課	p76
108	(3)	「元気な八戸づくり」市民提案制度	継続	市民連携推進課	p77
109	(3)	住民活動保険制度	継続	市民連携推進課	p78
110	(3)	ボランティアセンター運営事業（民間）	新規(実施中)	市社会福祉協議会	p78
111	(4)	南郷コミュニティバス運行事業	継続	南郷事務所 政策推進課	p79
112	(4)	南郷コミュニティタクシー運行事業	継続	南郷事務所 政策推進課	p79
(11)	(4)	★心のバリアフリー推進事業	継続	福祉政策課	p23
113	(4)	福祉バス運営事業	継続	福祉政策課	p80
(67)	(4)	★生活支援体制整備事業	新規(実施中)	高齢福祉課	p53
114	(4)	生活交通路線の確保	継続	運輸管理課 政策推進課	p80

◇基本目標 4 思いやりの心と人づくり

事業No.	基本施策	事業名	事業区分	担当課	掲載頁
115	(1)	八戸市社会福祉協議会との連携及び支援	継続	福祉政策課	p81
116	(1)	民生委員児童委員研修会の開催	継続	福祉政策課	p82
(3)	(1)	★認知症サポーター養成・活動促進事業	継続	高齢福祉課	p18
(21)	(1)	★障がい者就労サポーター養成事業	継続	障がい福祉課	p28
(44)	(1)	★市民後見推進事業	新規(実施中)	高齢福祉課 障がい福祉課	p40
117	(1)	ゲートキーパー養成研修の開催	新規(実施中)	保健予防課	p82
(7)	(1)	★健康づくり団体等活動支援事業	継続	健康づくり推進課	p21
(104)	(1)	★地区公民館を核とした地域コミュニティ活動の促進	継続	社会教育課	p74
118	(1)	福祉サービス事業者の育成及び連携	継続	関係各課	p83
(11)	(2)	★心のバリアフリー推進事業	継続	福祉政策課	p23
119	(2)	ボランティア推進校事業（民間）	継続	市社会福祉協議会	p83
120	(2)	共同募金運動の推進	新規(実施中)	市社会福祉協議会	p84
121	(2)	福祉出前講座の実施	継続	市社会福祉協議会	p84
(12)	(2)	★鷗盟大学運営事業	継続	高齢福祉課	p23
122	(2)	青少年の地域活動の推進事業	継続	教育指導課	p85
(14)	(3)	★ほっとサロン・三世代交流事業	継続	高齢福祉課	p24
123	(3)	地域伝統芸能の後継者養成への支援	継続	社会教育課	p85

事業進捗状況及び自己評価

事業の進捗状況

令和４年度の事業の進捗状況は次のとおりです。

基本目標	事業数 (再掲含む)	進捗状況				
		◎	○	△	×	—
1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域づくり	35	25	10	0	0	0
2 個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制づくり	41	30	7	0	0	4
3 地域で支え合い、安心して暮らせる地域づくり	45	35	9	0	0	1
4 思いやりの心と人づくり	17	9	6	1	0	1
計	138	99	32	1	0	6
構成比 (%)	—	71.7	23.2	0.7	0	4.4

※事業担当課が複数あり、評価が同一ではない場合、低い方の評価を採用

評価基準

◎	予定どおり実施できた（90%以上）
○	おおむね予定どおり実施できた（70%～90%未満）
△	一定程度実施できた（50%～70%未満）
×	実施が不十分だった（50%未満）
—	未実施

自己評価

令和４年度の事業実施による効果・成果に対する自己評価は次のとおりです。

基本目標	事業数 (再掲含む)	自己評価			
		A	B	C	D
1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域づくり	35	20	15	0	0
2 個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制づくり	41	27	10	0	4
3 地域で支え合い、安心して暮らせる地域づくり	45	30	14	0	1
4 思いやりの心と人づくり	17	9	7	0	1
計	138	86	46	0	6
構成比 (%)	—	62.3	33.3	0	4.4

※事業担当課が複数あり、評価が同一ではない場合、低い方の評価を採用

評価基準

A	想定どおりの実施効果・成果が得られた
B	おおむね想定どおりの実施効果・成果が得られた
C	想定どおりの実施効果・成果が得られなかった
D	評価対象外（未実施）

記載内容の見方

事業の第4期計画施策体系での位置付けです。ほかの施策体系に再掲のある事業は、2行目以降にも記載があります。

事業名に★のある事業は再掲のある事業です。

事業を実施する部署・実施主体です。機構改革等により変更となる場合があります。

事業No. 77

事業名	地域の安心・安全見守り活動推進事業		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	① 事業区分	☒ 継続 ☐ 追加(実施中) ☐ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)	
事業概要	宅配業者、タクシー会社、新聞販売店などと「地域の安心・安全見守り協定」を締結し、事業者が業務上把握した地域住民の状況に関する情報提供を受け、必要な対応につなげる体制を構築する。			
取組実績	○新たに1事業者と協定を締結し、協力事業者数は41事業者(令和5年3月末時点)となった。 ○協力事業者からの高齢者等の異変や道路等の異状に関する通報が44件(令和5年3月末時点)あり、早期の対応・対策を行った。 ○情報交換会を12月26日に開催し、20事業者が出席した。 ○市ホームページを作成し、事業の周知を行った。			【事業費】 決算見込額 270 千円
② 事業進捗 状況	◎	③ 自己評価	A	
今後の 方向性	協力事業者の増加を目指し、事業の周知を継続して行う。			

—(ハイフン)の場合、以下のいずれかになります。

- ・決算見込額0円
- ・予算計上なし
- ・事業単独で予算計上していないため、事業分のみを算出できない

①事業区分

事業区分は以下のとおり整理し、記載しています。

事業区分	内容
継続	第3期計画から登載のある事業
新規(実施中)	第4期計画から登載した事業で、第4期計画策定前から実施しているもの
新規(未実施)	第4期計画から登載した事業で、第4期計画策定時に未実施のもの
追加(実施中)	第4期計画に新たに追加する事業で、第4期計画策定前から実施しているもの
追加(未実施)	第4期計画に新たに追加する事業で、第4期計画策定時に未実施のもの

②事業進捗状況

令和４年度に計画していた内容を実施できたかどうかで判断し、以下の基準で記載しています。

◎	予定どおり実施できた（90％以上）
○	おおむね予定どおり実施できた（70％～90％未満）
△	一定程度実施できた（50％～70％未満）
×	実施が不十分だった（50％未満）
—	未実施

③自己評価

外的・内的要因に関わらず、想定していた効果・成果が得られたかどうかで判断し、以下の基準で記載しています。

A	想定どおりの実施効果・成果が得られた
B	おおむね想定どおりの実施効果・成果が得られた
C	想定どおりの実施効果・成果が得られなかった
D	評価対象外（未実施）

基本目標 1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域づくり

【実施状況】 登載事業数 35 事業

基本施策(1) 健康づくりの推進 (10 事業)

基本施策(2) 高齢者や障がい者等の社会参加の促進 (17 事業)

基本施策(3) 地域医療体制の整備 (4 事業)

基本施策(4) 多様な働き方、生き方が選択できる環境の整備 (4 事業)

事業No. 1

事業名	★地域包括支援センター運営事業		担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 2 - 基本施策(2)		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 3 - 基本施策(2)		□新規（未実施）	
事業概要	市内 12 の日常生活圏域に委託型地域包括支援センター（高齢者支援センター）を設置・運営し、高齢者などに対する総合相談及び介護予防支援等を行う。 地域住民が連携し、高齢者の見守りを行う「見守りネットワーク」の立ち上げを支援する。			
取組実績	○高齢者支援センターにおいて、総合相談、包括的支援事業及び介護予防支援を実施した。 ・総合相談支援（一般・困難・虐待） 9,728件 ・介護予防把握事業（実態把握） 3,490件 ・介護予防普及啓発事業（介護予防教室） 291回 ・地域介護予防活動支援事業（ボランティアの育成・活用） 247回 ・地域ケア会議個別会議 59回 ・地域ケア会議圏域会議 13回 ○高齢者支援センターの委託期間が令和 4 年度で終了することに伴い、委託事業者の公募・選定を行い、4 圏域（3 事業者）において、高齢者支援センターが変更となった。			【事業費】
				決算見込額 200,758 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業を継続する。			

事業名	介護予防センター運営事業		担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標 1－ 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	高齢者自らが健康状態を日頃から意識し、主体的に介護予防に取り組むことができるよう介護予防事業及び認知症予防事業を実施する。 認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの拠点として、認知症支援事業を実施する。			
取組実績	○ 8月から八戸圏域連携中枢都市圏連携事業として運用を開始した。（圏域町村利用者20人） ○ 各種介護予防事業・認知症予防事業を実施した。（体操会2,001人、集いの場1,492人、各種介護予防教室91人、各種相談165人） ○ 認知症支援事業を実施した。（認知症カフェ 6人、認知症フォーラム85人、家族のつどいへの協力5回） ○ 合計延4,250人が介護予防センターを利用した。（見学者175人、その他の事業利用者数含む） ○ 新型コロナウイルス感染拡大により一部事業中止・縮小した。			【事業費】 決算見込額 15,689 千円
事業進捗状況	○	自己評価	B	
今後の方向性	事業の周知を継続して行い、関係団体との連携を強化する。			

事業No. 3

事業名	★認知症サポーター養成・活動促進事業		担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1－基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標4－基本施策(1)		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標－基本施策（ ）		☐ 新規（未実施）	
事業概要	認知症サポーター養成講座を開催する。 認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバン・メイトの養成及び活動の支援を実施する。 認知症サポーター等で構成する支援チーム「チームオレンジ」を整備し、認知症の人やその家族のニーズに合わせた支援を実施する。			
取組実績	○新型コロナウイルス感染対策を講じた認知症サポーター養成講座を開催した。（18回580人、累計20,769人受講） ○キャラバン・メイト活動意向調査を実施した。（全登録者109人のうち、活動継続者は61人） ○オンラインによる認知症サポーター養成講座開催に向けた体制整備を行った。（オンライン対応可能なキャラバン・メイトの把握と見学の調整、計画書の様式変更等） ○チームオレンジの活動を支援した。：介護予防センターにおける認知症カフェでのボランティア（2回、15人参加）、対応についての勉強会（1回、4人）			【事業費】 決算見込額 162 千円
事業進捗状況	○	自己評価	B	
今後の方向性	各種感染対策を講じた認知症サポーター養成講座の開催を実施し、受講者数増加を目指す。また、チームオレンジメンバーへの支援を強化する。			

事業No. 4

事業名	介護予防・日常生活支援総合事業		担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1－基本施策(1)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標－基本施策()		■新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標－基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	介護予防訪問介護相当サービス、訪問型サービスAを提供する。 介護予防通所介護相当サービス、通所型サービスCを提供する。 訪問型サービスAにおいて、生活援助サービスを提供する訪問支援員を養成する。			
取組実績	○介護予防訪問介護相当サービス 5,017件 ○訪問型サービスA 42件 ○介護予防通所介護相当サービス 11,970件 ○通所型サービスC 308件 内訳・運動機能向上 305件 ・口腔機能向上 3件 ○訪問支援員養成研修 ・開催日（R5.2.16）、参加者 9人			【事業費】 決算見込額 415,059 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	通所型サービスCの内容拡充を図るため、運動・認知複合型プログラムへ見直しを行う。			

事業No. 5

事業名	健康教育事業 母子健康教育事業	担当部署 実施主体	健康づくり推進課 すくすく親子健康課						
施策体系 位置付け	基本目標1 - 基本施策(1) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加(実施中) ☐ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)						
事業概要	【健康づくり推進課】〈健康教育事業〉 早世の減少と健康寿命の延伸の実現に向けて、生活習慣病に関する正しい知識の普及啓発を図る。 【すくすく親子健康課】〈母子健康教育事業〉 母子健康教育として、両親学級やすくすく離乳食教室、地区健康教室等を行う。								
取組実績	【健康づくり推進課】〈健康教育事業〉 ・生活習慣病改善等の予防のため、日常生活上の心得、健康増進の方法、食生活のあり方等について健康教育を実施した。 単位：回 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td><td style="text-align: center;">成人</td><td style="text-align: center;">高齢者</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">健康教育</td><td style="text-align: center;">64</td><td style="text-align: center;">12</td></tr> </table> ※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事業を一部中止した。 【すくすく親子健康課】〈母子健康教育事業〉 両親学級 (8回) 296人(コロナ感染防止対策として4回中止) すくすく離乳食教室 (26回) 128人(コロナ感染防止対策として8回中止) 地区健康教室 (14回) 908人 ○中止した両親学級、離乳食教室の申し込み者には、資料の送付や市ホームページの動画視聴を促すなど知識の普及に努めた。			成人	高齢者	健康教育	64	12	【事業費】 決算見込額 【健康づくり推進課】 3,106 千円 【すくすく親子健康課】 611 千円
	成人	高齢者							
健康教育	64	12							
事業進捗	【健康づくり推進課】○ 【すくすく親子健康課】○	自己評価	【健康づくり推進課】B 【すくすく親子健康課】B						
今後の方向性	【健康づくり推進課】令和5年度以降も事業継続予定。 【すくすく親子健康課】定期の事業を計画的に行い、さらには地区健康教室の事業の拡充を図る。								

事業No. 6

事業名	★健康相談事業 ★母子健康相談事業	担当部署 実施主体	健康づくり推進課 すくすく親子健康課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(1) 基本目標 2- 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策()	事業区分	■継続 □追加(実施中) □新規(実施中) □追加(未実施) □新規(未実施)
事業概要	【健康づくり推進課】〈健康相談事業〉 保健師や栄養士による健康相談を実施し、健康の保持増進ができるように支援する。(課内窓口や地区公民館等での対面による相談、電話相談、オンライン健康相談を実施) 【すくすく親子健康課】〈母子健康相談事業〉 母子健康相談として、マタニティ健康相談や乳幼児の健康相談等を行う。		
取組実績	【健康づくり推進課】〈健康相談事業〉 ・成人の心身の健康に関する個別の相談に応じ健康の保持増進ができるように支援した。 延べ 435 回 701 件 庁内健康相談 27 回 19 件 電話相談(コロナ関連含む) 407 回 668 件 地区健康相談 1 回 14 件 【すくすく親子健康課】〈母子健康相談事業〉 マタニティ健康相談(243 回) 1,284 人 乳幼児健康相談 (11 回) 125 人(感染拡大防止のため1回中止) 幼児発達相談 (23 回) 232 人(感染拡大防止のため1回中止) 地区健康相談 (7 回) 21 人 療育相談 (3 回) 7 人		【事業費】 決算見込額 【健康づくり推進課】 3,510 千円 【すくすく親子健康課】 20,465 千円
事業進捗 状況	【健康づくり推進課】○ 【すくすく親子健康課】◎	自己評価	【健康づくり推進課】B 【すくすく親子健康課】A
今後の 方向性	【健康づくり推進課】令和5年度以降も事業継続予定。 【すくすく親子健康課】令和5年度以降も事業継続予定。		

事業No. 7

事業名	★健康づくり団体等活動支援事業		担当部署 実施主体	健康づくり推進課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 4- 基本施策(1)		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	食生活改善推進員養成研修会の開催及び食生活改善推進員協議会と連携した健康づくり事業を実施する。 地域の健康づくりのリーダーである保健推進員の育成及び保健推進員と連携した健康づくり事業を実施する。			
取組実績	・食生活改善推進員養成研修会は、新型コロナウイルス感染症対策のため規模を縮小し、全6回のうち4回実施、延べ参加人数は13人であった。(新型、感染拡大により2回中止) ・食生活改善推進協議会と連携した健康づくり活動は、感染症対策のために規模を縮小して実施した。 ・中央保健推進員研修会は、全保健推進員対象に1回実施し、参加者は218人であった。また、地区研修会は19地区において、年2回のうち1回実施し、参加者は372人であった。 ・新任者に対しては、新任保健推進員研修会を1回実施し、参加者は61人であった。 ※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事業を一部中止した。			【事業費】 決算見込額 5,506 千円
事業進捗 状況	○	自己評価	B	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続			

事業No. 8

事業名	地域自殺対策強化事業		担当部署 実施主体	保健予防課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(1)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	講演会の開催や各種広報媒体を活用し、自殺対策に関する普及啓発を推進する。			
取組実績	○市広報・ホームページ等に記事を掲載し、事業の周知を行った。 ○八戸市総合保健センターや図書館でグッズ配布等をし、相談先等の周知を行った。 ○自殺予防に関する講演会を実施し、42 人が参加した。			【事業費】
				決算見込額 397 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	自殺予防に関する正しい知識の普及啓発と相談先の周知を継続して行う。			

事業No. 9

事業名	がん検診事業		担当部署 実施主体	健康づくり推進課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんのがん検診を行う。			
取組実績	・ 令和 4 年度受診者数（対前年度増減者数） 胃がん 13,113 人（ + 946 人） 肺がん 16,091 人（+1,333 人） 大腸がん 17,082 人（+1,319 人） 子宮頸がん 9,157 人（ + 228 人） 乳がん 5,933 人（ + 426 人）			【事業費】 決算見込額 295,414 千円
	○		自己評価	B
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続			

事業No. 10

事業名	健康まつり開催事業		担当部署 実施主体	国保年金課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	市民の健康づくりの意識高揚を図るため、講演会や健康展等を実施する。			
取組実績	○新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、令和3年度に引き続き、従来の開催形態ではなく、規模を縮小した健康に関するポスター等を展示する「健康パネル展」として開催した。 開催期間 令和4年10月15日～10月19日 来場者数 1,062人			【事業費】 決算見込額 84 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	参加団体と協力し、事業の継続と従来規模での開催を目指す。			

事業No. 11

事業名	★心のバリアフリー推進事業		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標1－基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標3－基本施策(4)		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標4－基本施策(2)		□新規（未実施）	
事業概要	高齢者や障がい者等への理解を促し、思いやりの心を育むため、市民等を対象とした体験型講習会等を開催するとともに、各種広報媒体を活用し、正しい知識の普及啓発を図る。			
取組実績	○11月13日開催のボランティア・市民活動フェスティバル2022へ参加し、当課出展ブースには延べ17組（25人）が来場した。 （なお、ブースには、高齢者疑似体験、車椅子操作介助体験、作業・理学療法士によるリハビリ相談コーナー、パネル展示の4種を出展した。）			【事業費】 決算見込額
				71 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	B	
今後の 方向性	市民の意識啓発に向け、事業の周知を継続して行う。			

事業No. 12

事業名	★鷗盟大学運営事業		担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標 1－ 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 4－ 基本施策(2)		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	満 60 歳以上の市民が入学できる 2 年制の大学を運営し、一般教養科目のほか、「生活福祉科」「園芸科」それぞれの課程に沿った専門科目を学習する機会を提供する。			
取組実績	○一般教養科目のほか、「生活福祉科」「園芸科」それぞれの課程に沿った専門科目の学習を各学年とも学習計画どおり実施した。 ○クラブ活動、ボランティア活動を実施した。 ○総合美術展（令和 4 年 11 月 19、20 日開催）及び芸能発表会（令和 5 年 1 月 20 日開催）を開催した。 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員 105 人のところを 80 人に変更し学生募集した。			【事業費】
				決算見込額 8,965 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定			

事業No. 13

事業名	シニアはつらつポイント事業	担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1-基本施策(2) 基本目標-基本施策() 基本目標-基本施策()	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加(実施中) ☐ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)
事業概要	高齢者が介護施設などで行ったボランティア活動に対して、商品券との交換や福祉団体への寄附ができるポイントを付与する。		
取組実績	・事業再開説明会 3回 43人参加 ・新規研修会 3回 26人参加 ・スキルアップ講習会 1回 27人参加 ○会員登録者数 147人(うち活動実人数5人) ○ポイント活用人数 2人		【事業費】 決算見込額 2,176 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	B
今後の 方向性	事業再開の周知を強化することで、活動から離れた会員の再活動、また新たな会員を増やすことへつなげる。		

事業No. 14

事業名	★ほっとサロン・三世代交流事業	担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1-基本施策(2) 基本目標3-基本施策(2) 基本目標4-基本施策(3)	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加(実施中) ☐ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)
事業概要	〈ほっとサロン〉 高齢者の閉じこもりや孤独感の解消と、介護予防のためのほっとサロンを各地区で開催する。 〈三世代交流事業〉 三世代交流運動会、昔っこ遊び、三世代交流もちつき会、しめ飾り作りなどを各地区で開催する。		
取組実績	〈ほっとサロン〉 ○実施地区数…24地区、サロン数…69サロン、実施回数…581回、参加延人数…10,589人 ○サロンリーダー研修会 開催…年2回、参加延人数…365人 〈三世代交流事業〉 ○市内の児童館15会場で交流会を開催した。 主な内容…しめ飾り作り、グラウンドゴルフ教室等 実施回数…38回 参加延人数…827人(児童397人、高齢者346人、保護者84人)		【事業費】 決算見込額 3,814 千円
事業進捗 状況	○	自己評価	A
今後の 方向性	活動内容を周知し、参加人数の増加を図る。		

事業No. 15

事業名	高齢者バス特別乗車証交付事業	担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1 - 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加(実施中) ☐ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)
事業概要	70歳以上の高齢者(身体障害者手帳1～4級・愛護手帳及び精神障害者保健福祉手帳の所持者を除く)に対し、1年間利用できるバス特別乗車証を交付する。		
取組実績	○年度内に70歳を迎える高齢者及び利用期間が満了となる対象者に対し、毎月、勧奨通知を発送し、希望者にバス特別乗車証をハチカで交付した。 交付者数 12,699人		【事業費】 決算見込額 512,611 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。		

事業No. 16

事業名	老人クラブ活動支援事業	担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1 - 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加(実施中) ☒ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)
事業概要	老人クラブが行う社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業の経費の一部を補助する。 老人クラブ連合会が行う運営事業費、特別事業費、健康づくり事業費、活動支援体制強化事業費の一部を補助する。		
取組実績	○老人クラブ(137クラブ)及び老人クラブ連合会へ補助金を交付した。 ○広報はちのへ裏表紙へ記事を連載した。(8月、11月、1月)		【事業費】 決算見込額 11,350 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	B
今後の 方向性	老人クラブ数(会員数)が減少していることから市老人クラブ連合会と連携し、クラブ活動の活性化や加入促進活動に取り組む。		

事業No. 17

事業名	障がい者バス特別乗車証交付事業		担当部署 実施主体	障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	6歳以上の障がい者に対し、市営バスや南部バスの市内全線で利用できるバス特別乗車証を交付する。			
取組実績	令和4年度分の発行時から、地域連携ICカード「ハチカ」に障がい者サービス特別乗車証機能を付与する形で対象者へ交付した。			【事業費】
				決算見込額 657 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 18

事業名	自動車運転免許取得・改造事業		担当部署 実施主体	障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	障がい者が自動車運転免許の取得及び自動車改造に要した経費を助成する。			
取組実績	・HP、手帳交付時に「障がい者のしおり」にて周知した。 ・「身体障害者自動車改造費助成金交付要領」の改正。 【申請件数】 ・運転免許取得費 6件 ・自動車改造費 6件			【事業費】 決算見込額 1,180 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和4年度までと同じ内容で実施。			

事業No. 19

事業名	意思疎通支援事業	担当部署 実施主体	障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1-基本施策(2) 基本目標-基本施策() 基本目標-基本施策()	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加(実施中) ☐ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)
事業概要	聴覚障がい者等が手話通訳又は要約筆記を必要とする場合に手話通訳者等を派遣する。また、手話奉仕員養成講座及び手話通訳者養成講座を行う。		
取組実績	○聴覚障がい者等が、手話通訳又は要約筆記を必要とする場合に、手話通訳者・要約筆記者を派遣した。 手話通訳者派遣 555件 要約筆記者派遣 1件 ○手話奉仕員養成講座を八戸市ろうあ協会に委託して実施した。 受講者 55人 ○手話通訳者養成講座を八戸市ろうあ協会に委託して実施した。 受講者 18人		【事業費】 決算見込額 12,941 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	事業を継続予定。		

事業No. 20

事業名	障がい者就労支援事業	担当部署 実施主体	障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1-基本施策(2) 基本目標-基本施策() 基本目標-基本施策()	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加(実施中) ☒ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)
事業概要	障害者優先調達推進法の周知や同法による障害者就労施設等における提供物品等紹介のためのパンフレットを作成し、配布する。		
取組実績	障害者就労施設が提供する物品や役務を紹介するパンフレットを作成し、関係者等に配布した。 ・パンフレット名：「令和4年度版 八戸市障害者就労施設提供物品等ガイドブック」 ・作成部数：400部 ・配付先等：八戸市指定管理者、障害者就労施設、課窓口等		【事業費】 決算見込額 102 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	障がい者の就労を促進するため、引き続きパンフレットを作成し、配布する。		

事業No. 21

事業名	★障がい者就労サポーター養成事業		担当部署 実施主体	障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1－基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標4－基本施策(1)		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標－基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	障がい者雇用（予定含む）企業や障害者就労継続支援サービス事業所の関係者、その他市民等を対象に、障がいの特性や障がい者支援に関する制度について理解を深めるための障がい者就労サポーター養成講座を開催する。			
取組実績	・ 障がい者福祉制度等に関する講座を実施した。 開催5回、参加延人数115人 ※新型コロナウイルス感染拡大により、全てオンライン開催 ・ 障がい者就労支援事業所等見学会を実施した。 開催2回、参加延人数12人			【事業費】 決算見込額 326 千円
	○		自己評価	B
今後の 方向性	障がいに対する理解を深めるため、継続して講座を開催する。			

事業No. 22

事業名	障がい者就労支援団体ネットワーク事業		担当部署 実施主体	障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(2)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	障がい者の就労に関する情報について、関係事業所・団体や市民に対して情報提供・共有を行う。 意見交換等を行う会議や市民を含めた研修会を開催する。			
取組実績	・ ネットワーク会議を実施した。 開催 5 回、参加延人数 1 3 5 人 ※新型コロナウイルス感染拡大により、オンライン開催 ・ 運営委員会（ネットワーク会議の下部組織） 開催 3 回、参加延人数 3 6 人 ・ 就労に関する研修会を実施した。 開催 1 回、参加人数 2 2 人 ※参加団体…74 団体（障害者就労支援事業所、行政機関ほか）			【事業費】 決算見込額 357 千円
	事業進捗 状況	○	自己評価	B
今後の 方向性	障がい者の就労支援の促進を図るため、継続して会議等を開催する。			

事業No. 23

事業名	地域活動支援センター事業	担当部署 実施主体	障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1 - 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加(実施中) ☒ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)
事業概要	障がい者の創作的活動や生産活動の機会の提供等を行う。 専門職員(精神保健福祉士等)を配置し、医療、福祉等との連携強化のための調整や地域住民ボランティアの育成等を実施する。		
取組実績	・3法人へ補助金を交付し、障がい者の創作的活動や生産活動の機会の提供を行った。 (こころすこやか財団「青明舎」、清照会「びあみなと」、杏林会「ハートステーション」) 利用実績人数(3法人合計延べ人数): 8,426人 ・地域交流活動への参加や大学へ赴きサポーター養成講座を開催した。		【事業費】 決算見込額 36,000 千円
事業進捗 状況	○	自己評価	B
今後の 方向性	令和5年度以降も事業実施予定。		

事業No. 24

事業名	障がい者団体活動支援事業	担当部署 実施主体	障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標1 - 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加(実施中) ☒ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)
事業概要	障がい者関係の社会福祉団体が行う社会福祉の向上に資する事業に対して、補助金を交付し支援を行う。		
取組実績	○7団体に補助金を交付した。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を中止や縮小した団体があり、補助金の上限に達しない団体もあった。		【事業費】 決算見込額 727 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	B
今後の 方向性	社会福祉団体への支援を継続して実施する。		

事業No. 25

事業名	シルバー人材センター育成・援助事業		担当部署 実施主体	産業労政課
施策体系 位置付け	基本目標 1－ 基本施策(2)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	高齢者の地域における就労やボランティア活動などを行うシルバー人材センターを支援する。			
取組実績	○会員数目標 1,380 人に対して 1,281 人であり、目標値の 92.8%であった。			【事業費】
				決算見込額 13,800 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	B	
今後の 方向性	今後も八戸市シルバー人材センターが高齢者の希望に応じた就業の機会の確保及び提供等を行えるよう、運営に対する補助を継続していく。			

事業No. 26

事業名	公民館講座		担当部署 実施主体	社会教育課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	各地域の特性を生かした学習活動を推進し、魅力ある地域づくりができるような講座を実施する。			
取組実績	地区公民館において、各種講座（公民館活動教室、青年学級、女性学級、高齢者教室、市民学校、家庭教育学級、移動公民館、市民 IT 講習会）を実施した。 ・開催回数 1,461 回 ・延時間 3032.5 時間 ・参加延人数 16,355 人			【事業費】
				決算見込額 7,960 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定			

事業No. 27

事業名	八戸市民大学講座		担当部署 実施主体	社会教育課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(2)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	市民の生涯学習の場として、各分野の専門家や第一人者、当市に縁のある人物などを講師に招いて講演会を開催する。			
取組実績	期間：6月22日～11月15日 実施回数：8回 受講者数：1,360人 会場：八戸市公会堂			【事業費】
				決算見込額 3,932 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定			

事業No. 28

事業名	救急医療体制整備事業		担当部署 実施主体	保健総務課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(3)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	医療機関・救急患者搬送機関等と連携し、初期救急から重篤・重症な救急患者まで、症状等に応じた救急医療が行える体制を整備する。			
取組実績	医療機関・救急患者搬送機関等と連携し、初期救急から重篤・重症な救急患者まで、症状等に応じた救急医療の確保を図った。 〔実施事業〕 第1次救急：休日夜間急病診療所運営事業 休日歯科診療所運営事業 在宅当番医制運営事業 県救急医療情報システム運営事業 休日夜間当番薬局等事業 第2次救急：病院群輪番制運営事業 第3次救急：救命救急センター運営事業			【事業費】 決算見込額 421,403 千円
	事業進捗状況	◎	自己評価	A
今後の方向性	一次救急医療体制について、在宅当番医制運営事業は令和4年度末をもって終了し、休日夜間急病診療所事業に集約した。それ以外の事業は令和5年度以降も継続予定。			

事業No. 29

事業名	地域医療連携の推進		担当部署 実施主体	保健総務課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(3)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	急性期の医療機関やかかりつけ医など、疾病や病態に応じた適切な医療機関の受診を推進するための周知を行う。			
取組実績	休日夜間急病診療所や在宅当番医に関する情報を、新聞・八戸市ホームページに掲載			【事業費】
				決算見込額 —
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	継続して実施予定。			

事業No. 30

事業名	AED普及促進事業		担当部署 実施主体	保健総務課
施策体系 位置付け	基本目標1－基本施策(3)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標－基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標－基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	ボランティア団体等との協働によりAED講習会を開催する。 イベント等での救命活動に備えるため、圏域内でAEDの相互利用を行う。 AED設置施設の情報提供を行う。			
取組実績	〔実施内容〕 ・AED講習会の開催 ・AED設置施設・事業所に係る情報提供〔AEDマップの整備〕 ・市所管施設へのAED設置 ・AED本体・講習用機器の貸出			【事業費】
				決算見込額 6,193 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	継続して実施予定。			

事業No. 31

事業名	ドクターカー運行事業		担当部署 実施主体	保健総務課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(3)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	医師を乗せて救急現場に直行する「ドクターカー」を市民病院に配備、運行する。			
取組実績	八戸市立市民病院にドクターカーを配備・運行した。 ドクターカーの運行に係る高度医療機器の整備や更新を行った。			【事業費】 決算見込額
				14,000 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	継続して実施予定。			

事業No. 32

事業名		男女共同参画情報発信事業		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(4)		事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策（ ）			□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策（ ）			□新規（未実施）	
事業概要		固定的性別役割分担意識を払しょくし、市民及び事業所の男女共同参画意識の醸成を図るため、情報誌「WITH YOU」の発行や広報・ホームページ等により、身近な場面での男女共同参画の話題提供・情報発信を行う。 また、八戸商工会議所発行の「商工ニュース」にワーク・ライフ・バランスや各種休暇制度等に関する記事を掲載する。			
取組実績		○男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」を年 2 回発行した。 発行時期…令和 4 年 10 月、令和 5 年 3 月 発行部数…各号 8,000 部 配布先数…各号 600 か所程度（公共施設、商業施設、イベント等） ○広報はちのへに、国の男女共同参画週間お知らせ記事（6 月号）、八戸市男女共同参画推進月間啓発特集記事(10 月号)を掲載した。 ○八戸商工ニュースに女性活躍推進に関する記事を掲載した。 ○各事業の開催情報や実施結果、国の制度やセミナー開催情報等を市ホームページに掲載した。			【事業費】 決算見込額
					1,402 千円
事業進捗状況		◎	自己評価	A	
今後の方向性		情報誌の発行方法について検討しながら、事業を継続して行う。			

事業No. 33

事業名	意識啓発講演会開催事業		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(4)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	市民を対象に男女共同参画の必要性について普及啓発を図るため、八戸市男女共同参画推進月間である 10 月に意識啓発講演会を開催する。			
取組実績	○男女共同参画意識啓発講演会(市民大学講座内の一講座)を開催した。 講師：山口香（筑波大学教授・元柔道選手） 演題：変わる勇気、変えるアクション～誰もが挑戦できる社会を目指して～ 開催日時：10 月 25 日(火) 18：30～20：00 開催場所：八戸市公会堂			【事業費】 決算見込額 523 千円
事業進捗状況	◎	自己評価	B	
今後の方向性	より多くの方に参加していただけるよう周知を図り、事業を継続して行う。			

事業No. 34

事業名	ロールモデル PR 事業		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(4)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、起業や就業、社会活動等の様々な分野で活躍する方の情報を発信する。			
取組実績	下記のとおり、発信した。 ○ラジオ放送：年 6 人 ○広報はちのへ：年 2 人（10 月号、12 月号） ○男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」：年 2 人			【事業費】 決算見込額 888 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	継続して行う。			

事業名	LGBT 等理解促進事業		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標 1 - 基本施策(4)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中） ☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()			
	基本目標 - 基本施策()			
事業概要	差別や偏見のない誰もが生活しやすいまちづくりを推進するため、市民や職員を対象とした研修会を通じて、性的指向や性自認に関する理解促進と意識啓発を図る。			
取組実績	○市職員向け性的マイノリティへの理解促進のための研修会を開催した。 ・講師：セクシュアルマイノリティ・ボランティアサークル「スクランブルエッグ」スタッフ ・演題：「地域で共に生きる」 ・開催日時：11 月 29 日（火） ・受講者数：70 名 ○県パートナーシップ宣誓制度利用者に対する市行政サービスの提供状況について市ホームページにて公開した（7 月）。 ・各課（室）等に対し性的マイノリティに対する市行政サービスの提供に係る業務点検及び調査を実施した（5 月）。 ○多様な性のあり方に対する基礎知識、市民等への対応、職場における対応などをまとめた市職員向けガイドラインを作成し、関係各所に配布したほか、市ホームページにて公開した（3 月）。			【事業費】 決算見込額 —
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	市民や事業者などを対象に広く理解を促進することを目指し、継続する。			

基本目標 2

個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制づくり

【実施状況】 登載事業数 41 事業 (未実施 2 事業)

基本施策(1) 自立支援と権利擁護の推進 (18 事業)

基本施策(2) 相談支援体制の充実と適切な情報発信 (14 事業) ☆再掲事業 No.1、6

基本施策(3) 課題解決に向けたネットワークの構築 (5 事業)

基本施策(4) 再犯防止施策の推進 (4 事業)

事業No. 36

事業名	日常生活自立支援事業（民間）		担当部署 実施主体	市社会福祉協議会
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるように、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理の援助等を行う。 青森県社会福祉協議会より委託を受け、八戸圏域 8 市町村を対象に事業を実施。			
取組実績	○相談件数 1,293 件 ○新規契約件数 22 件（内訳：認知症高齢者等 11 件、知的障がい者等 4 件、精神障がい者等 7 件） ○実利用件数 97 件（内訳：認知症高齢者等 43 件、知的障がい者等 20 件、精神障がい者等 32 件、その他 2 件） ○契約内容にそって、利用者宅等を定期的に訪問し、福祉サービスの利用手続きや預金の出し入れをサポートする生活支援員を 38 人配置した。 ○市社協ホームページ、広報誌に事業内容を掲載し、周知を行った。			【事業費】 決算見込額 9,706 千円
事業進捗状況	○	自己評価	B	
今後の方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定。			

事業No. 37

事業名	生活困窮者自立相談支援事業		担当部署 実施主体	生活福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	「生活自立相談支援センター」を開設し、生活困窮者からの相談について複合的な課題の分析やその解決に向けた専門機関への適切なつなぎ、個々の状況に応じた自立支援計画の作成等の支援を行う。			
取組実績	・生活困窮者からの相談に包括的に対応するとともに、その自立に向けて、アセスメントの実施、プランの作成等の支援を行った。 （R4 年度実績…660 件） ・事業周知のため広報はちのへに特集記事の掲載を行った。			【事業費】
				決算見込額 23,878 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	事業継続予定			

事業No. 38

事業名	住居確保給付金		担当部署 実施主体	生活福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	離職や自営業の廃業又はやむを得ない休業等により経済的に困窮し、住居を失った又はそのおそれの高い方に、一定期間、家賃相当分（支給要件・上限あり。共益費等は対象外）の住居確保給付金を支給し、住居と就労機会の確保を支援する。			
取組実績	・ 離職者等から住居確保給付金について、相談及び申請を受け付け、支給対象者に対しては面接等の就労支援を行った。 （R4 年度実績…43 件）			【事業費】
				決算見込額 3,832 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	広報等で事業の周知を図り事業継続予定			

事業No. 39

事業名	家計改善支援事業		担当部署 実施主体	生活福祉課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	生活困窮者からの相談に応じ、家計管理に関する助言や指導、貸付のあっせん等を実施し、家計管理能力の向上等により、自立した生活の定着を支援する。			
取組実績	・家計に課題を抱える生活困窮者に対して、公的制度の利用支援、家計表の作成等の家計に関するきめの細かい相談支援を行うとともに、必要に応じて資金の貸付の斡旋等を実施した。 (R4 年度実績…4 人)			【事業費】 決算見込額
				—
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	広報等で事業の周知を図り事業継続予定			

事業No. 40

事業名	生活困窮者等学習支援事業		担当部署 実施主体	生活福祉課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	生活困窮世帯の中学校から高等学校までの生徒に対し、特定の場所を確保した拠点型の学習指導を行う。 拠点型の支援に参加する生徒とその保護者への学校生活や進路等に関する相談支援を通じて生徒（世帯）の状況を把握し、必要に応じて訪問型・通信型の学習支援を行う。			
取組実績	・生活困窮世帯の中学校から高等学校までの生徒を対象に学習支援・居場所の提供・進路相談・高校中退防止のための支援・親に対する教育支援等を行った。(R4年度実績…参加申込者数159人) ・学習会場へ通うことが困難な地域に対して、夏休み等の長期休みを利用した体験教室を開催した。(鮫公民館など8か所) ・チラシを年2回作成、配布し対象世帯への周知を図った。			【事業費】 決算見込額
				15,532 千円
事業進捗状況	◎	自己評価	A	
今後の方向性	生活困窮者世帯への周知を図り事業継続予定			

事業No. 41

事業名	生活保護受給者等就労準備支援事業		担当部署 実施主体	生活福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	就労意欲が低い、生活習慣の改善が必要等の課題を抱え、直ちに就労することが困難な生活困窮者を対象に、就労に向けた支援や就労機会の提供を行う。			
取組実績	稼働年齢層にありながら就労意欲や生活習慣等、稼働能力の活用に課題がある方に対し、以下の事業を実施した。 ・ カウンセリング業務（R4 実績…受け入れ人数 13 名） ・ 就労意欲喚起業務（R4 実績…支援対象者 41 名） ・ 就労訓練及び就労体験業務（R4 実績…就労率 183％） ・ 求人開拓業務（R4 実績…求人開拓数 20 件） ・ 職場定着支援業務（R4 実績…職場定着率 68％）			【事業費】
				決算見込額 35,525 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	事業継続予定			

事業No. 42

事業名	成年後見センター事業（地域連携ネットワークの中核機関及び協議会の設置運営）		担当部署 実施主体	高齢福祉課 障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	権利擁護に関する総合相談を行う。 成年後見ネットワーク会議を運営する。 成年後見セミナーを開催するなど成年後見制度等に関する啓発・研修を行う。			
取組実績	○権利擁護総合相談 相談件数 221 件 ○成年後見制度利用促進 成年後見ネットワーク会議 4 回 成年後見拡充 P T 会議 6 回 アップルハート担当者との打合せ 12 回 ○研修・啓発 八戸圏域成年後見セミナー 2 回 成年後見制度説明会 6 回 出前研修 1 回 出張相談会 3 回			【事業費】 決算見込額 15,159 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業を継続する。			

事業No. 43

事業名	成年後見制度利用支援事業		担当部署 実施主体	高齢福祉課 障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	高齢者や障がい者などの成年後見制度利用にあたり、必要経費負担能力のない者に対して経費の一部又は全部を助成する。			
取組実績	【高齢福祉課】 〈高齢者〉 ○市長申立件数 8 件 ○成年後見人等報酬助成 5 件			【事業費】 決算見込額 【高齢福祉課】 1,251 千円
	【障がい福祉課】 〈障がい者〉 ○市長申立件数 0 件 ○成年後見人等報酬助成 1 件			【障がい福祉課】 240 千円
事業進捗 状況	【高齢福祉課】○ 【障がい福祉課】○	自己評価	【高齢福祉課】B 【障がい福祉課】B	
今後の 方向性	【高齢福祉課】国の動向を見ながら継続して行う。 【障がい福祉課】令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 44

事業名	★市民後見推進事業		担当部署 実施主体	高齢福祉課 障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標4- 基本施策(1)		☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	市民後見人養成研修や市民後見人フォローアップ研修を開催するとともに、市民後見人の活動支援を行う。 市民後見人候補者への助言、後見人受任後の継続的な支援を行う。 市民後見人の名簿管理を行う。 成年後見制度の利用支援等に関する必要事項の調査審議を行うため、市民後見推進協議会を開催する。			
取組実績	【高齢福祉課】 ○市民後見人養成研修1回 ○市民後見人フォローアップ研修4回 ○市民後見人の名簿管理及び活動支援を実施 随時 ○市民後見推進協議会1回			【事業費】 決算見込額 4,368 千円
	◎		自己評価	A
今後の方向性	事業が過多になり、相談支援等の臨機応変の対応が求められる業務が圧迫されている。一部については事業内容の見直しにより現場の裁量拡大を図る。このことにより、利用者に寄り添った支援活動を行う。			

事業No. 45

事業名	高齢者虐待防止研修会の開催		担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	市民や高齢者施設関係職員等を対象に、高齢者虐待に関して啓発を行うとともに、高齢者虐待の実態と防止・対応上の留意点を学ぶことを目的に研修会を開催する。			
取組実績	○動画配信形式で研修を実施した。 配信期間：令和5年2月20日(月)から3月20日(月) 内 容：講義「高齢者施設等における虐待防止の具体的な実践に向けて」～令和3年度調査結果から体制整備の具体的な方法を学ぶ～ 講 師：認知症介護研究・研修仙台センター 加藤 伸司氏 吉川 悠貴氏 受講者数：市内の介護保険施設等の職員 841 名（103 事業所）			【事業費】 決算見込額 16 千円
	事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	ニーズを捉えて必要な研修を実施する。			

事業No. 46

事業名	高齢者・障がい者虐待対策ケース会議の開催		担当部署 実施主体	高齢福祉課 障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	高齢者や障がい者に対する虐待の防止及び早期発見を図り、その原因を明らかにする。 被害者及び家族等への総合的な支援策を検討し、各関係機関との連携システムを構築する。			
取組実績	会議を4回実施した。 ※1と2は障がい福祉課が主催。 1 日時：令和4年6月2日（木） 参加委員5名 内容：障がい者虐待ケース案件への対応について 2 日時：令和4年8月4日（木） 参加委員1名 内容：障がい者虐待ケース案件への対応について 3 日時：令和5年2月15日（木） 参加委員12名 内容：八戸市における虐待の現状及び虐待対応体制について 4 日時：令和5年3月28日（火） 参加委員1名 内容：処遇困難事例への対応方針に関すること			【事業費】 決算見込額 108 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	同水準の内容で事業を継続する。			

事業No. 47

事業名	児童虐待防止対策事業		担当部署 実施主体	こども家庭相談室
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	児童虐待防止に関する住民向けセミナー及び専門職向けの研修会を実施する。（八戸連携中枢都市圏事業）			
取組実績	○圏域住民向け研修会を実施 開催日：R4 年 11 月 29 日(火) 場 所：八戸市福祉公民館 テーマ：ヤングケアラーを知ろう！～まずは知ること。気づくこと～ 参加者：93 名（うち、八戸市 73 名） ○専門職向け研修会を実施 開催日：R4 年 10 月 26 日(水) 場 所：八戸市総合保健センター テーマ：子ども家庭支援のためのソーシャルワーク 参加者：31 名（うち、八戸市 18 名）			【事業費】 決算見込額 74 千円
	事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 48

事業名	母子父子寡婦福祉資金貸付事業		担当部署 実施主体	こども家庭相談室
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	母子父子寡婦福祉法に基づき、母子家庭・父子家庭・寡婦を対象に、経済的自立を図るため 12 種類の資金により貸付を行う。			
取組実績	○母子家庭・父子家庭・寡婦を対象に、母子父子寡婦福祉資金の貸付を行った。 令和 4 年度貸付件数…45 件（新規 34 件、継続 11 件） ○広報はちのへ及び市ホームページの掲載等により事業の周知を図った。			【事業費】 決算見込額 86,354 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定。			

事業No. 49

事業名	いじめ問題対策連絡協議会の開催		担当部署 実施主体	教育指導課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	公立小・中学校におけるいじめの防止等に関する対策を総合的かつ効果的に推進するため、関係機関や団体等で構成する会議を開催し、情報共有や啓発活動等について連携して対応する。			
取組実績	○連絡協議会を 11 月 14 日に開催し、9 機関が出席した。 ○連絡協議会では、いじめの現状やいじめ防止のために各機関・団体が取り組んでいる内容について、情報共有を行った。			【事業費】 決算見込額 27 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和 5 年度以降も、事業を継続して行う。			

事業No. 50

事業名	権利擁護支援事業		担当部署 実施主体	高齢福祉課 障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	高齢者やその家庭に重層的な課題が存在している等の困難事例や虐待事例を把握した場合には対応を検討し、必要な支援を行う。 日常生活自立支援事業、成年後見制度等の制度の説明や活用等、ニーズに即した適切なサービスや関係機関につなぎ、適切な支援を提供することにより、高齢者の生活の維持を図る。 消費者被害を防止するため、必要な情報提供や消費生活センター等と連携した対応を行う。 障がい者虐待に関する普及啓発活動の推進、虐待対応ケース会議の運営を行う。			
取組実績	1 毎月1回、高齢者虐待事例検討会を開催し、虐待事例等の支援について検討した。 2 高齢福祉課、高齢者支援センター、成年後見センターにおいて、成年後見制度等の相談に対応した。 3 下長・上長地区、三八城・根城地区、白銀・湊地区の住民に対して消費者被害に関する啓発グッズを300セット配布した。 ※くらし交通安全課、高齢者センター等と連携 ●ほか、事業No.43、46の取組実績が事業No.50の取組実績となる。			【事業費】 決算見込額 —
	事業進捗状況	◎	自己評価	B
今後の方向性	権利擁護が必要な人の発見と支援を続ける。			

事業No. 51

事業名	母子家庭等対策総合支援事業		担当部署 実施主体	こども家庭相談室
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	ひとり親家庭等の自立を目的として、就職、生活援助、資格取得、学び直し、法律相談等の総合的な支援を行う。			
取組実績	・ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。 （就業支援講習会の開催等を実施、法律相談会定例 3 回、臨時 1 回） ・ひとり親家庭等日常生活支援事業を実施した。 （派遣家庭件数：3 件、派遣延べ回数：14 回） ・母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業を実施した。 （講座指定件数：11 件、支給件数：1 件） ・母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業を実施した。 （支給件数：訓練促進給付金 10 件、修了支援給付金 2 件） ・ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業を実施した。 （支給件数：0 件）			【事業費】
				決算見込額 17,427 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定。			

事業No. 52

事業名	市営住宅における優先入居		担当部署 実施主体	建築住宅課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	市営住宅の入居に際し、多子世帯、ひとり親世帯、DV 被害者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯等、居住の安定を図る必要がある世帯に対し、優先的な取扱いを行う。			
取組実績	・令和4年度市営住宅入居募集において、募集戸数の約3割を優先入居募集に設定した。（優先募集戸数 23戸） ・居住の安定を図る必要がある世帯の市営住宅入居申込について、住宅困窮度の点数の加算を行った。			【事業費】
				決算見込額 —
事業進捗 状況	◎	自己評価	B	
今後の 方向性	今後も事業の継続を行う。			

事業No. 53

事業名	住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅登録事業		担当部署 実施主体	建築住宅課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	空き家、空き室の所有者等からの申請に基づき、その家屋を利用して高齢者、低所得者、子育て世帯等の住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅として登録し、広く一般に情報提供する。			
取組実績	・セーフティネット住宅情報提供システムからの申請に基づき登録を行い、公開した。 令和4年度新規登録数 182戸（26棟） 令和4年度追加登録数 77戸 令和4年度抹消登録数 10戸（2棟） 令和4年度末登録状況 2,301戸（349棟） ・チラシや市ホームページ等により、事業内容や登録物件に関する情報を掲載した。			【事業費】 決算見込額 —
	事業進捗状況	◎	自己評価	B
今後の方向性	今後も事業の継続を行う。			

事業No. 54

事業名	★地域子育て支援センター事業		担当部署 実施主体	こども未来課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 3- 基本施策(2)		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	地域の認定こども園・保育所（園）への委託により、子育ての不安・悩みの相談や保護者同士が交流する場を提供する。			
取組実績	○認定こども園や保育所において、在園児以外の地域の親子に対して下記の取り組みを実施した。子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習等の実施、地域の子育てサロンとの連携、地域支援活動の実施 ○事業の類型別に下記の施設数で実施した。 一般型（6～7日）…1か所、一般型（5日）…3か所、 一般型（3～4日）…8か所 ○年間利用者数 10,493人			【事業費】 決算見込額 50,602 千円
事業進捗状況	◎	自己評価	B	
今後の方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 55

事業名	障がい者相談支援事業		担当部署 実施主体	障がい福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	障がい者が地域で自立した生活を営むことができるように、障がい者等からの相談に応じ必要な情報の提供及び援助を行う。			
取組実績	・3法人に委託し、障がい者等の相談に応じた。 （こころすこやか財団「青明舎」、清照会「ぴあみなと」、杏林会「ハートステーション」） 対応実績人数（3法人合計）…2,943人			【事業費】 決算見込額 18,000 千円
事業進捗 状況	○	自己評価	B	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 56

事業名	女性健康支援センター事業		担当部署 実施主体	すくすく親子健康課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(2)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	思春期から更年期に至る女性の身体的・精神的悩みや健康状態等に関する相談に対し、助言や指導などを行う。 女性の健康週間に合わせ、講演会を開催する。			
取組実績	〈女性の健康相談〉 面接相談 6 件 電話相談 29 件			【事業費】 決算見込額
	〈女性のための健康講座〉 37 名参加（会場参加 22 名 動画配信視聴 15 名）			1,259 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定			

事業No. 57

事業名	八戸版ネウボラ推進事業		担当部署 実施主体	すくすく親子健康課 こども家庭相談室 こども支援センター
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(2)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	妊産婦及び乳幼児の保護者、子どものいる家庭が安心して子育てできるよう、母子保健の「すくすく親子健康課（子育て世代包括支援センター）」、福祉事務所「こども家庭相談室（子ども家庭総合支援拠点）」、教育委員会「こども支援センター」の3部署が総合保健センター内においてワンストップで相談対応できるよう、子育て支援に係る保健・福祉・教育の連携強化を図る。			
取組実績	○関係課(すくすく親子健康課、こども家庭相談室、こども支援センター)の連携を強化を図るため、子ども家庭支援関係課担当者会議を実施。 開催回数：計12回（毎月1回）。			【事業費】 決算見込額 —
	◎		自己評価	A
事業進捗状況				
今後の方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 58

事業名	子ども家庭見守り・訪問支援事業		担当部署 実施主体	こども家庭相談室
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(2)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	保護者等にメリットがある育児や家事等の支援提供を行いながら、要保護・要支援児童の安否確認を行う。 生活支援を通じて基本的な生活習慣の習得支援を行う。			
取組実績	○委託先：有限会社ひかり ○支援回数：107回（支援員派遣56回、相談支援51回）			【事業費】 決算見込額 1,244 千円
	○		自己評価	B
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 59

事業名	女性相談事業	担当部署 実施主体	こども家庭相談室
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中） ☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）
事業概要	女性保護を目的として女性相談員2名を配置し、相談に応じ助言指導を行う。配偶者暴力相談支援センターを運営し、DV被害の疑いのある相談については、緊急の場合、一時保護するなど必要な措置を講じるほか、各種証明書の発行を行う。DV被害者の自立に向けて、関係課と連携し支援を行う。		
取組実績	○女性相談として、延べ917件の相談に対応した。 ○DV被害相談として、延べ458件の相談に対応した。（※副訴がDVであるもの、及び男性からのDV相談も含む） ○DV被害者支援庁内連絡会議を実施した。（実施月：2月） ○DV防止のカード及びポスターを設置し普及啓発を図るほか、広報はちのへ及びはちすく通信LINE等を活用し、相談窓口の周知を行った。		【事業費】 決算見込額 7,482 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	女性相談員を1名増員。 令和5年度以降も事業継続予定。		

事業No. 60

事業名	スクールソーシャルワーカー活用事業	担当部署 実施主体	教育指導課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中） ☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）
事業概要	市立小・中学校10校（1名につき2校）を拠点に、スクールソーシャルワーカーが全中学校区において相談活動を展開する。スクールソーシャルワーカースーパーバイザーを教育委員会内にある八戸市少年相談センターに配置し、学校や保護者からの相談、スクールソーシャルワーカーの派遣調整、関係機関との連絡調整を行う。		
取組実績	○市立小学校2校、中学校8校に5人のスクールソーシャルワーカーを配置し相談活動を展開するとともに、配置校以外の小・中学校56校については、近隣の配置校から必要に応じて派遣した。 ○教育指導課内の少年相談センターにスクールソーシャルワーカースーパーバイザーを配置し相談活動を行うとともに、スクールソーシャルワーカーの派遣調整等を行った。 ・延べ相談件数 1,543件 ・学習活動支援 1,598回 ・家庭訪問 98回		【事業費】 決算見込額 7,307 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	事業及び各学校への周知を継続して行う。		

事業No. 61

事業名	福祉サービスの苦情相談・解決事業		担当部署 実施主体	関係各課			
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(2)	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加（実施中） ☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）				
	基本目標 - 基本施策()						
	基本目標 - 基本施策()						
事業概要	福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決するため、助言、相談、調査、あっせん等を行う。						
取組実績	・参考のため、福祉サービス相談センター（青森県運営適正化委員会）で受け付けた、さまざまな福祉サービスについての苦情、相談件数について、当該センターへ聞き取りを行った。 （単位：件）				【事業費】 決算見込額 —		
	区分	高齢者	障がい者	児童		その他	合計
	苦情	0	1	0		0	1
	相談	1	0	2		12	15
事業進捗 状況	—		自己評価	D			
今後の 方向性	参考数値のため評価等は行わず、福祉サービス相談センターへ数値の聞き取りを継続する。						

事業No. 62

事業名	多機関協働による包括的相談支援体制の整備		担当部署 実施主体	福祉政策課	
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(2)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中） ☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☒ 新規（未実施）		
	基本目標 - 基本施策()				
	基本目標 - 基本施策()				
事業概要	「住民に身近な圏域」にある相談支援機関等では対応しがたい複合的かつ複雑な課題や制度の狭間にある課題等を、多機関が協働して包括的に受け止める相談支援体制を整備する。				
取組実績	実績なし				【事業費】 決算見込額 —
事業進捗 状況	—		自己評価	D	
今後の 方向性	関係機関等との調整等を行い第4期計画期間内の実施を目指す。				

事業名	重層的支援体制整備事業		担当部署 実施主体	関係各課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(2)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中） ☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☒ 新規（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()			
	基本目標 - 基本施策()			
事業概要	対象者の属性を問わない包括的な「相談支援」、社会とのつながりを作る「参加支援」、地域からの孤立を防ぎ交流や活躍の機会を生み出す「地域づくりに向けた支援」を一体的に行う重層的支援体制整備事業の実施について検討する。			
取組実績	実績なし			【事業費】
				決算見込額 —
事業進捗 状況	—	自己評価	D	
今後の 方向性	関係機関等との調整等を行い第4期計画期間内の実施を目指す。			

事業名	様々な媒体による情報発信	担当部署 実施主体	関係各課									
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加（実施中） ☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）									
事業概要	子育ての情報や高齢者の情報など、対象者に応じた様々な媒体による情報提供を推進する。											
取組実績	【高齢福祉課】 ○八戸市認知症ケアパス「認知症たすけるすけ」を作成し、関係機関に配布した。また、デジタルサイネージによる PR 及び YouTube で PR 動画を配信した。 ・作成部数 … 1,400 部 ・動画再生回数 … 1,115 回（令和 5 年 3 月末時点） ○高齢者支援センターのパンフレットを作成し、関係機関に配布した。また、高齢者支援センターの情報をラジオで発信した。 ・作成部数 … 800 部 ○介護予防動画「自分でできる介護予防」を YouTube で配信した。 ・動画再生回数 … 1,873 回（令和 5 年 3 月末時点） ○在宅医療を希望される方や医療・介護従事者向けに、市ホームページで医療と介護の連携マップを運用した。 ・閲覧（ページビュー）数 … 131,289PV/年 【子育て支援課】 ○子育て情報 Web サイト「はちすく」を公開した。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>年間</th><th>月平均</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サイト訪問者数</td><td>13,443 人</td><td>1,120 人</td></tr> <tr> <td>サイト閲覧回数</td><td>25,570 回</td><td>2,131 回</td></tr> </tbody> </table> ○子育て情報配信事業として「はちすく通信」をメールマガジン、LINE で配信した。 メールマガジン登録者数…333 人（令和 5 年 3 月末時点） LINE 登録者数…1,521 人（令和 5 年 3 月末時点） ○令和 4 年 8 月に子育て支援アプリ「子育てアプリ はちも」を導入した。 アプリ登録者数…1,796 人（令和 5 年 3 月末時点）			年間	月平均	サイト訪問者数	13,443 人	1,120 人	サイト閲覧回数	25,570 回	2,131 回	【事業費】 決算見込額 【高齢福祉課】 488 千円 【子育て支援課】 1,385 千円
	年間	月平均										
サイト訪問者数	13,443 人	1,120 人										
サイト閲覧回数	25,570 回	2,131 回										
事業進捗 状況	【高齢福祉課】 ◎ 【子育て支援課】 ◎	自己評価	【高齢福祉課】 A 【子育て支援課】 A									
今後の 方向性	【高齢福祉課】 各種媒体による情報発信を継続して行う。 【子育て支援課】 子育て世代の情報収集に対する負担を軽減できるような情報提供に努める。											

事業No. 65

事業名	高齢者、障がい者等に配慮した情報発信		担当部署 実施主体	関係各課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(2)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		■新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		□新規（未実施）	
事業概要	高齢者や障がい者、外国人など、情報を得ることが困難な人にも必要な情報が確実に届くよう、拡大文字、ふりがな併記、音声案内、手話・筆記、イラスト、ピクトグラム、色使いの配慮など、相手方の特性を踏まえた適切な伝達手段を使って情報発信を行う。			
取組実績	【市民連携推進課】 在住外国人向けに、行政情報・生活情報・災害情報の多言語や、ふりがな併記、やさしい日本語での情報発信を実施した。 ・市 HP でコロナやワクチンの情報発信を実施した ・外国人用ほっとスルメールの配信をした ・外国人のための防災ハンドブックを作成・配布した			【事業費】 決算見込額 ※事業費総額 6,211 千円
	事業進捗状況	○	自己評価	B
今後の方向性	在住外国人向けの多言語での情報発信を拡充する			

事業No. 66

事業名	虐待等防止対策会議の開催		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(3)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	虐待等の防止に係る対策を分野横断で総合的に推進するため、保健・医療・福祉・介護・教育等の関係機関で構成する会議を開催し、庁内の分野別会議における対応体制の検証・助言等を行う。			
取組実績	○ 令和4年5月31日に「八戸市虐待等防止対策会議」を開催し、同会議の概要説明及び関係各課が所管する個別会議から当市における虐待・いじめの現状及びその防止等についての取組を報告し、委員より意見聴取を行った。（出席委員 13 名）			【事業費】 決算見込額 120 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度以降も同様に事業実施			

事業No. 67

事業名	★生活支援体制整備事業		担当部署 実施主体	高齢福祉課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(3)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標3- 基本施策(4)		☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	資源開発、ネットワーク構築、ニーズと取組（生活支援サービス）のマッチングを行う生活支援コーディネーターを配置する。 生活支援コーディネーターを補完し、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進する協議会を開催する。 住民ニーズの把握と自助や互助の取組を促進するため、ワークショップを開催する。			
取組実績	○第1層生活支援コーディネーターを当課に3人配置、第2層コーディネーターを市内12か所の高齢者支援センターに各2人することにより24人配置した。 ○多様な主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進する協議会を2回開催した。 ○住民自身が地域の課題について互助による解決策を検討することを目的としたワークショップを3回開催した。			【事業費】 決算見込額
				251 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の促進を図る。			

事業No. 68

事業名	自殺対策ネットワーク会議の開催		担当部署 実施主体	保健予防課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(3)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	自殺対策に関わる保健、医療、福祉、教育、商工、労働、警察、消防、民間団体等の連携強化及び情報交換を行う。			
取組実績	○自殺対策ネットワーク会議を令和5年2月15日に開催し、13の関係機関が出席した。			【事業費】
				決算見込額 76 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	会議を開催し、関係機関との情報交換を継続して行う。			

事業No. 69

事業名	ひきこもり対策ケース会議の開催		担当部署 実施主体	保健予防課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(3)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	地域支援者、行政機関の職員、その他ひきこもりの相談関係者等の関係機関が相互に連携し、ひきこもり支援の充実を図る。			
取組実績	○新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、ひきこもり対策ケース会議を中止した。			【事業費】
				決算見込額 —
事業進捗 状況	—	自己評価	D	
今後の 方向性	会議の開催を継続する。			

事業No. 70

事業名	要保護児童対策地域協議会の開催		担当部署 実施主体	こども家庭相談室
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(3)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	児童相談所や DV 相談支援センターで対応した虐待案件へのその後の見守り・支援、要保護・要支援児童（ヤングケアラー含む）への支援などについて、関係課及び関係機関で定期的に会議を開催し、連携して対応する。			
取組実績	○代表者会議：新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、書面会議（7/29）に変更した。 ○実務者会議：12 回開催（毎月 1 回）。 ○ケース検討会議：189 件			【事業費】 決算見込額 —
	○		自己評価	A
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定。			

事業No. 71

事業名	更生保護活動への支援		担当部署 実施主体	くらし交通安全課 福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(4)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	地域における更生保護活動の中心的な役割を担う八戸地区保護司会及び保護司の活動拠点である更生保護サポートセンターへの支援を行う。			
取組実績	○八戸地区保護司会における犯罪予防活動の推進を図るため、補助金を交付し支援した。 八戸地区保護司会補助金…211,000 円			【事業費】
				決算見込額 211 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定。			

事業No. 72

事業名	社会を明るくする運動の推進		担当部署 実施主体	くらし交通安全課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(4)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	再犯防止に関する意識の醸成を図るため、保護司会、更生保護女性会、BBS会、警察、拘置支所、教育委員会等と連携し、街頭啓発活動や各種媒体を用いた広報活動を実施する。			
取組実績	○「社会を明るくする運動」の市庁前広場へのぼり旗設置、市長へのメッセージ伝達式、広報活動等を八戸地区保護司会に協力して実施した。 ○「社会を明るくする運動」パネル展を八戸地区保護司会と共催で行った。（開催日：令和4年10月10日、場所：はっち）			【事業費】 決算見込額
				—
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度以降も各団体と連携して広報活動を継続する。			

事業No. 73

事業名	民間協力者や関係団体等との連携		担当部署 実施主体	くらし交通安全課
施策体系 位置付け	基本目標2- 基本施策(4)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		☐ 新規（未実施）	
事業概要	保護司、更生保護女性会など、関係団体の会議等を通じて、更生保護に係る情報共有を図るとともに、市社会福祉協議会、青森保護観察所等との連携強化に努める。			
取組実績	○法務省仙台矯正管区主催の再犯防止施策に係るオンラインセミナーに参加し、当市の再犯防止推進計画について紹介した。 （令和4年6月28日開催） ○関係団体より案内のあった会議に出席し、情報共有を図った。 （令和4年12月9日開催、八戸地区保護司会候補者検討協議会に出席）			【事業費】 決算見込額 —
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和5年度以降も事業を継続する。			

事業No. 74

事業名	協力雇用主への入札優遇措置		担当部署 実施主体	契約検査課
施策体系 位置付け	基本目標 2- 基本施策(4)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	建設工事競争入札参加者資格審査における主観的評価項目に、保護観察所に協力雇用主として登録している企業へ加点する制度を導入するとともに、制度の周知に努め、刑務所・少年院出所者の生活安定を図る。			
取組実績	令和 2 年度競争入札参加資格審査登録（平成 31 年度受付）より、主観的評価項目として追加した。 ○令和 4 年度競争入札参加資格審査登録（令和 3 年度受付） 市内 2 6 9 業者中、10 事業者が協力雇用主として登録した。 《参考》 ○令和 3 年度競争入札参加資格審査登録（令和 2 年度受付） 市内 2 6 9 業者中、8 事業者が協力雇用主として登録した。			【事業費】 決算見込額 —
	事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	協力事業主の増加を目指し、制度の周知を継続して行う。			

基本目標 3 地域で支え合い、安心して暮らせる地域づくり

【実施状況】 登載事業数 45 事業 (未実施 1 事業)

基本施策(1) 防災・防犯対策の充実 (16 事業)

基本施策(2) 住民主体による支え合いの促進 (18 事業) ☆再掲事業 No.1、14、54

基本施策(3) ボランティア・NPO活動の活性化 (5 事業)

基本施策(4) 暮らしやすい生活環境の整備 (6 事業) ☆再掲事業 No.11、67

事業No. 75

事業名	避難行動要支援者事業		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標 3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	避難行動要支援者名簿、個別避難計画を作成する。 避難行動要支援者名簿の提供や個別避難計画の作成を通じて、要支援者を地域で支援していく体制を構築する。 GIS 連動型避難行動要支援者支援システムを運用する。			
取組実績	○避難行動要支援者の登録を促進した。（登録者数 2,898 人/令和 5 年 3 月 31 日現在） ○避難行動要支援者名簿の更新、地域支援者への提供をした。 ○自主防災組織等との要支援者支援に関する協定締結をした。（35 団体/令和 5 年 3 月 31 日現在） ○広報はちのへ等による制度周知、協定締結の呼び掛けをした。 ○救急医療情報キットの配付をした。（47 人/令和 5 年 3 月 31 日現在） ○個別避難計画の作成に係る説明会・打ち合わせ等の実施をした。 （対象者：各福祉専門職、民生委員、自主防災会）			【事業費】
				決算見込額 2,987 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	優先度の高い地区の要支援者を対象に、先行で個別避難計画を作成し、段階的に全地区へ展開する。			

事業No. 76

事業名	福祉避難所整備事業		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中） ☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()			
	基本目標 - 基本施策()			
事業概要	要配慮者移送チーム員を対象に研修を行う。 福祉避難所の修繕や備品等の整備を行う。			
取組実績	○要配慮者移送判定チーム員向けの研修会を7月に行った。また、福祉避難所への移送訓練を総合防災訓練に合わせて行った。 ○福祉公民館・総合福祉会館のいずれでも、必要と思われる修繕を予定通り実施できた。			【事業費】 決算見込額
				7,126 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	引き続き、移送判定チーム員の研修や福祉避難所の整備を行っていく。			

事業No. 77

事業名	地域の安心・安全見守り活動推進事業		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加（実施中） ☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()			
	基本目標 - 基本施策()			
事業概要	宅配業者、タクシー会社、新聞販売店などと「地域の安心・安全見守り協定」を締結し、事業者が業務上把握した地域住民の状況に関する情報提供を受け、必要な対応につなげる体制を構築する。			
取組実績	○新たに1事業者と協定を締結し、協力事業者数は41事業者（令和5年3月末時点）となった。 ○協力事業者からの高齢者等の異変や道路等の異状に関する通報が44件（令和5年3月末時点）あり、早期の対応・対策を行った。 ○情報交換会を12月26日に開催し、20事業者が出席した。 ○市ホームページを作成し、事業の周知を行った。			【事業費】 決算見込額
				269 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	協力事業者の増加を目指し、事業の周知を継続して行う。			

事業名	防災市民研修会開催事業		担当部署 実施主体	災害対策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	自主防災組織、町内会、学校等が開催する防災講演会等へ講師を派遣する。 防災に関する市民研修会を開催する。			
取組実績	・自主防災組織、町内会、学校等が開催する研修会等に講師を派遣し、防災講話を行った。 自主防災組織 25 件 町内会等の地域団体 14 件 小中学校等 6 件 ・外国人、高齢者、障がい者などとのバリアフリーの言葉として使用されている「やさしい日本語」を学ぶ市民向け研修会を開催した。（令和4年度は市民連携推進課との共同開催） タイトル 「防災とやさしい日本語 ～情報弱者を出さないために～」 日時 令和5年1月29日（日）13:30～15:00 会場 八戸市総合福祉会館 多目的ホール			【事業費】 決算見込額 347 千円
	事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	令和5年度も事業を継続して行う。			

事業No. 79

事業名	自主防災組織育成事業		担当部署 実施主体	災害対策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	自主防災組織が防災資機材の整備に要する経費に対して補助金を交付する。 防災活動に持続性を持たせるとともに、地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の活動に要する経費の一部に対して助成金を交付する。 自主防災会連絡協議会を通じて意見交換や情報共有を行い、自主防災組織相互の協力体制を構築・強化する。 地域における防災リーダーを育成するため、自主防災組織リーダー研修会を実施する。			
取組実績	・ 自主防災組織育成事業補助金を交付した。 日計町内会自主防災会（交付額 1,350,000 円） ・ 自主防災組織活動支援助成金を 19 団体に交付した。 ・ 令和 4 年 12 月 3 日に令和 4 年度八戸市自主防災組織リーダー研修会、令和 5 年 2 月 21 日に八戸市自主防災会連絡協議会の理事会・総会を開催した。			【事業費】
				決算見込額 2,524 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和 5 年度も事業を継続して行う。			

事業No. 80

事業名	安全・安心情報発信事業		担当部署 実施主体	危機管理課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	災害時の避難情報や気象情報、火災情報、防犯情報、危険動物出没情報等の各種警戒情報（安全・安心情報）をメールや専用アプリで配信する。 利用者の拡大を図るため、チラシの配布等を行う。			
取組実績	1 安全・安心情報の配信 当課から配信している災害時の緊急情報や、関係機関からの依頼により配信している危険動物出没情報など、各種安全・安心情報を関係機関と連携して配信した。 2 加入促進活動の実施 加入促進のためのチラシ配布や、広報はちのへにおける記事掲載など加入促進活動を実施した。			【事業費】 決算見込額 3,479 千円
	事業進捗 状況	○	自己評価	B
今後の 方向性	実情に応じてシステムの改修を行い、利便性を高めることで更なる市民サービスの向上を図り、利用者の拡大を図る。			

事業No. 81

事業名	総合防災訓練の実施		担当部署 実施主体	災害対策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		☐ 新規（未実施）	
事業概要	災害発生時の防災活動が迅速かつ的確に行えるよう地域住民や防災関係機関等の参加・連携のもと、避難訓練、救助・救出訓練、避難所開設訓練等を行う。			
取組実績	・令和4年9月4日に、令和4年度八戸市総合防災訓練（洪水・土砂災害及び地震対応訓練）を実施した。 場所 田向・南類家地区 （田向中央公園、消防本部・八戸消防署、新井田川水防センター周辺、第一中学校）			【事業費】 決算見込額 4,584 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和5年度は鮫地区において、津波避難対応訓練等を開催する。			

事業No. 82

事業名	地区防災訓練への支援		担当部署 実施主体	災害対策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☒ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	町内会や自主防災組織が主催する地区防災訓練を支援する。			
取組実績	町内会や自主防災組織が主催する地区防災訓練に助言や支援をする とともに、防災関係機関や地域住民と連携し、大規模災害に備えた 訓練を実施した。 防災訓練 自主防災会 25 件 町内会等 14 件 学校 6 件			【事業費】 決算見込額
				—
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度も事業を継続して行う。			

事業No. 83

事業名	地域防犯管理者の養成事業		担当部署 実施主体	くらし交通安全課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	防犯対策にかかる一定の知識・技能を修得するため講習会を開催し、地域・事業所において、防犯診断、防犯指導を行い、犯罪被害の未然防止を図る。			
取組実績	○八戸地区連合防犯協会が主体となり、地域や事業所の自主的な防犯対策を推進するため、防犯対策について一定の知識や技能を習得した防犯管理者を養成する講習会を開催した。 講習会 実施回数…6回、出席延人数…108人			【事業費】 決算見込額
				—
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 84

事業名	交通安全推進団体の育成・支援		担当部署 実施主体	くらし交通安全課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	地域や家庭での交通安全教育の推進、関係機関の連携を図るため、交通安全協力員や交通安全母の会連合会などの交通安全推進団体の育成・支援を行う。			
取組実績	○交通安全協力員を委嘱し、地域での交通安全活動の推進を図った。 ○交通安全母の会連合会における交通安全教育の推進、飲酒・暴走・無免許運転追放の推進等の活動を補助金を交付し支援した。 交通安全母の会連合会補助金…312,000円			【事業費】 決算見込額
				312 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 85

事業名	地域安全・安心マップづくり推進事業		担当部署 実施主体	くらし交通安全課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	子どもを犯罪被害から守るための地域安全マップを各小学校において作製する。			
取組実績	○マップ作製指導者養成講習会を開催し、受講者へ指導者証を交付した。（講座参加者数 2人） ○市内の半数以上の小学校において、安全マップ作りが実施された。（マップ作製校数 35校）			【事業費】 決算見込額 —
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	地域における防犯力の向上のため、事業を継続する。			

事業No. 86

事業名	安全・安心まちづくり推進協議会		担当部署 実施主体	くらし交通安全課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	市民、連合町内会、地域ボランティア団体、事業者、市、教育委員会、警察、消防、その他関係機関・団体により構成される協議会で、安全・安心なまちづくりについて協議する。			
取組実績	○防災・防犯・交通安全関係機関・団体が一堂に会し、安全で安心な「まちづくり」についての意見交換や情報収集、地域のもつ課題等について協議を行うための会議を実施した。 開催日…令和4年10月6日(木) 場所…八戸市公会堂ホール 参加者数… 約150人			【事業費】
				決算見込額 79 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 87

事業名	悪質商法の被害防止のための出前講座の実施		担当部署 実施主体	くらし交通安全課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	悪質商法の被害防止のため、若年者（中学生、高校生、大学生等）向けに出前講座を実施する。			
取組実績	○消費者被害に特に遭いやすい若年者に対し、啓発グッズを配布した上で講座を行い、消費者被害の未然防止や遭遇した場合の対応策を講じた。 ○R4年度実績 開催回数…7回 参加人数…361人			【事業費】 決算見込額
				—
事業進捗状況	◎	自己評価	A	
今後の方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 88

事業名	消費生活相談の実施		担当部署 実施主体	くらし交通安全課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	専門の相談員を配置し、悪質商法等に係る消費生活相談を行う。			
取組実績	○消費生活相談員を4人配置し、消費者トラブルに関する相談の対応にあたった。 相談件数…1,834件			【事業費】 決算見込額 11,926 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 89

事業名	悪質商法相談事例紹介		担当部署 実施主体	くらし交通安全課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	マスコミや市の広報を利用し、悪質商法の相談事例を紹介する。			
取組実績	その時季に流行する消費者被害やトラブルの相談事例について、マスメディアを通じて市民に耳よりな情報を提供した。 ・FM ラジオ「BeFM」 毎週木曜日 ・広報はちのへ「消費生活注意報」年2回 ・広報はちのへ「消費生活センターだより」年3回 ・「d ボタン広報」年9回 ・「ほっとスルメール」年10回			【事業費】 決算見込額
				551 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 90

事業名	学校安全情報配信システムの運用		担当部署 実施主体	教育指導課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(1)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	風水害等による通学路の危険情報や不審者情報などを携帯電話やパソコンの電子メールを利用して保護者等に配信することにより、児童生徒の安全確保を図る。			
取組実績	○危険情報や不審者情報等のほか、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業や学校再開のお知らせ等、緊急性の高い情報の配信を行った。 ○風水害等による通学路の危険情報や不審者情報等の配信を行い、児童生徒の安全確保を図った。 ○登録件数…23,989 件（令和5年3月末時点）			【事業費】 決算見込額 —
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和5年度も、事業を継続して行う。			

事業名	連合町内会連絡協議会連携事業 (町内会加入促進など)	担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加(実施中) ☐ 新規(実施中) ☐ 追加(未実施) ☐ 新規(未実施)
事業概要	八戸市連合町内会連絡協議会と連携し、町内会への加入促進や町内会の組織強化を図る。		
取組実績	■町内会加入促進事業 ○3月を町内会加入促進月間とし、様々な広告を活用したPR、戸別訪問勧誘、チラシ配布、ポスター掲示を実施した。 ※町内会加入促進チラシの配布や町内会加入促進ポスターの掲示において不動産関係団体や八戸市連合PTAと連携した。 ○町内会への加入取次を実施した(取次実績114件) ■組織強化事業 ○地域リーダー応援講座(「地域の底力」実践プロジェクトの事例発表)を1月に実施し、67人が参加した。 ○地域コミュニティ人材育成アカデミー(地域で育むBOSAI力講座)を11月に実施し、27人が参加した。 ○38地区連合町内会長による情報交換会を2月に実施し、各種テーマについて情報共有・意見交換を行った。 ■普及・啓発事業 ○ホームページ運営、地域コミュニティ情報コーナー運営、ニュースレター発行により、町内会に関する情報を発信した。 ※ニュースレターは3回発行、約8,000部、配布先約700か所		【事業費】 決算見込額 1,853 千円
事業進捗 状況	○	自己評価	B
今後の 方向性	令和5年度以降も事業を継続し、町内会への加入促進や町内会の組織強化を図る。		

事業名	「地域の底力」実践プロジェクト促進事業		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加（実施中） ☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）	
事業概要	地域の特色や資源を活用し、抱える課題の解決や地域の活性化に向けて主体的に取り組む地域を公募し、取組内容の企画・立案段階でのノウハウの提供や会議開催の支援を行う。 プロジェクトの円滑な実践のため補助金を交付し、多様な団体と連携した地域活動の全市的な広がりを図る。			
取組実績	■実践地域（市：補助金交付による資金面での支援を行った） ※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度に採択となった2地域（上長地区、下長地区）においては、実践年度を令和5年度に順延した。 【白銀南地区】 白銀南地区 防犯・防災パワーアップ大作戦 白銀南中学校や地域関係団体と連携し、防災まちあるきを行い防災マップを作成したほか、「白銀南地区総合防災訓練」を実施し、地域の防災力の向上を図るとともに、地域内の顔の見える関係の構築に取り組んだ。 ・総事業費 644,064 円 ・補助金額 500,000 円 ■採択地域（市：会議開催の補助や取組に関する情報提供等の支援を行った） 【根城地区】「根城・鮭活」で目覚める地域の力(令和5年度実践) 結集会議：令和4年11月25日開催			【事業費】 決算見込額 500 千円
事業進捗 状況	○	自己評価	B	
今後の 方向性	令和4年度以降も引き続き未採択地域を優先の上事業を継続し、地域活動の全市的な推進および地域コミュニティの振興を図る。			

事業名	地域担当職員制度		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		□新規（未実施）	
事業概要	協働のまちづくりを推進するため、地域と行政のつなぎ役となる担当職員を公民館（24 館）の区域ごとに設置する。			
取組実績	■概要 第8期地域担当職員を公募により選任・設置し、地域からの問合せや要望に対応した。 ・第8期地域担当職員数 48人（各地区2人） ・辞令交付式 令和4年4月1日(金) ・任期 2年（令和4年4月1日～令和6年3月31日） ・勤務方法 通常業務との兼務 ■地域からの問合せ件数／計159件 ・行政への意見、要望：77件 ・助言、情報提供依頼：39件 ・会議等案内・出席依頼：29件 ・その他：14件 ■地域への出張回数／計72回 ・地域づくり会議への出席：9回（5地域） ・地域の会合等への出席：62回 ・現場確認：1回 ■連絡会の開催 地域の状況を把握し、地域支援に関する情報共有を図るとともに、地域コミュニティ振興に向けた市長からの指示等を確認するため、地域担当職員連絡会を開催した。（令和5年3月16日(木)開催）			【事業費】 決算見込額 488 千円
	事業進捗状況	◎	自己評価	B
今後の方向性	令和5年度以降も引き続き、地域と行政のつなぎ役として信頼関係の構築を図るとともに、地域の課題把握に努める。			

事業No. 94

事業名	協働のまちづくり研修会の開催		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	市民等が協働の意義や地域コミュニティに関する知識や理解を深め、協働のまちづくりへの積極的な参加・参画を促進するための研修会を開催する。			
取組実績	○令和4年10月1日（土）八戸ポータルミュージアム はっちシアター2にて開催し、38人が参加した。 ○「何かやってみたい」が生まれる、「やってみたい」が応援される地域とは ～多様なチャレンジの創出がこれからのまちづくりのカギとなる～ というテーマで、NPO 法人いわて NPO-NET サポート 事務局長 菊池 広人氏 が講演し、グループワークを実施した。 ○市ホームページを作成し、事業の周知を行った。			【事業費】 決算見込額 —
事業進捗状況	◎	自己評価	A	
今後の方向性	参加者の満足度向上に努め、事業を継続して行う。			

事業No. 95

事業名	ほのぼのコミュニティ 21 推進事業		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標 3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		□新規（未実施）	
事業概要	ほのぼの交流協力員、地域福祉推進員、子どもほのぼの交流員を設置し、地域住民とのふれあいや交流を行う。			
取組実績	○ほのぼの交流協力員数：839 人 ○訪問対象世帯数：2,489 世帯（令和 5 年 3 月末時点） ○延べ活動日数：7,488 日 ○見守り活動連絡会を 4 地区で計 4 回開催し、処遇困難ケースの検討や異常時発見時における意見交換を行った。 ○見守り活動研修会を 1 月 26 日に開催し、317 人が出席した。			【事業費】 決算見込額 3,002 千円
	事業進捗状況	○	自己評価	A
今後の方向性	ほのぼの交流協力員をはじめ、多様な主体による見守り交流活動を展開していく。			

事業No. 96

事業名	地域集会所整備事業		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	住民自らが地域集会所の新築・改修・建替・トイレ水洗化及び洋式化を行う際に補助金を交付する。			
取組実績	●以下の3件の申請に対し、助成を行った。 高屋敷生活館改修工事（実施主体…高屋敷町内会） 補助金額 1,087 千円 七崎生活館改修工事（実施主体…下七崎町内会） 補助金額 897 千円 沼館集会所改修工事（実施主体…沼館集会所運営委員会） 補助金額 770 千円			【事業費】
				決算見込額 2,754 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 97

事業名	民生委員・児童委員活動の推進		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	民生委員・児童委員の資質向上や啓発活動に取り組む民生委員児童委員協議会と連携し、情報交換や諸問題の解決に向けた協議等を行うとともに、同協議会への運営支援を行う。			
取組実績	○毎月開催される民生委員児童委員協議会の役員会・会長会に出席し、市の取組に係る周知や情報交換を行った。 ○民生委員児童委員協議会との情報交換会に出席し、諸問題に係る意見交換を行った。（令和4年7月5日） ○市民生委員児童委員協議会の運営費及び事業費に対し、補助金を交付した。 ○市広報誌に特集ページを掲載し、制度の周知を行った。			【事業費】 決算見込額
				43,011 千円
事業進捗状況	○	自己評価	A	
今後の方向性	民生委員児童委員協議会と連携を密にし、情報交換と必要な支援を行っていく。			

事業No. 98

事業名	子育てサロン支援事業		担当部署 実施主体	こども未来課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	地域の公民館や児童館等における子育てサロン（地域の親子が気兼ねなく集まり、子育ての相談や交流ができる場）の運営を支援する。			
取組実績	○19 地区で子育てサロンを開催し、子育ての相談や交流ができる場を提供した。 ○地区実施回数…147 回、参加延人数…2,479 人 ○市社協広報誌、市社協ホームページ等を通じて周知した。			【事業費】 決算見込額 1,701 千円
	◎		自己評価	B
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 99

事業名	つどいの広場事業		担当部署 実施主体	こども未来課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	八戸ポータルミュージアム内において「こどもはっち」を開設し、子育て親子の交流機会の提供や子育てに関する情報発信等を行う。			
取組実績	○こどもはっちにおいて、下記の取り組みを実施した。 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進（61 回開催）、子育て等に関する相談援助、地域子育て関連情報の提供・子育て及び子育て支援に関する講座等（57 回開催）、豊かな遊びの空間の提供と遊びやものづくりに関する体験講座等（24 回開催）、地域の子育て力を高める取り組み ○開催イベント数 142 回 ○利用者数 31,688 人			【事業費】 決算見込額 15,000 千円
	◎		自己評価	B
今後の方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 100

事業名	ファミリーサポートセンター運営事業		担当部署 実施主体	子育て支援課					
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）						
	基本目標 - 基本施策（ ）		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）						
	基本目標 - 基本施策（ ）		☐ 新規（未実施）						
事業概要	子育ての援助を受けたい方（依頼会員）と子育ての援助を行いたい方（提供会員）を登録・紹介する。 提供会員に対して相互援助活動に必要な知識を付与するための講習会を開催する。 会員との交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会を開催する。								
取組実績	○依頼会員と提供会員の募集・登録を行った。			【事業費】 決算見込額 7,112 千円					
	<table><tr><td>依頼会員</td><td>提供会員</td><td>両方会員</td><td>計</td></tr><tr><td>401 人</td><td>239 人</td><td>9 人</td><td>649 人</td></tr></table>	依頼会員	提供会員		両方会員	計	401 人	239 人	9 人
依頼会員	提供会員	両方会員	計						
401 人	239 人	9 人	649 人						
	○援助活動件数…550 件 ○提供会員の養成講習会…年 2 回（7 月、11 月） ○会員のステップアップ講座…年 4 回 ○会員交流会…年 2 回 ○会報誌（年 3 回発行）や幼稚園・保育園等へのチラシの配布（5,000 枚）、広報はちのへ掲載（7 月号、11 月号）等を行った。								
事業進捗 状況	◎	自己評価	A						
今後の 方向性	広報活動により事業内容を広く周知し、会員数の増加につなげる。								

事業No. 101

事業名	放課後児童健全育成事業		担当部署 実施主体	子育て支援課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	放課後に、保護者が就労等の事情により家庭にいない小学生を対象に(低学年優先)、適切な遊びの場及び生活の場を与え、児童の健全な育成を図る。			
取組実績	○実施クラブ数 48 クラブ（運営方法：業務委託） ○登録児童数 1,934 人（R5年3月1日現在） ○地域のニーズ等を考慮した上で、各学区の状況に応じ、クラブの適正配置に係る検討を行った。			【事業費】 決算見込額 301,021 千円
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。			

事業No. 102

事業名	児童館運営事業		担当部署 実施主体	子育て支援課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		☐ 新規（未実施）	
事業概要	健全な遊びを通して、児童の健康増進や情操を豊かにするため、遊具を使った遊びや創作等の活動を行う。			
取組実績	○小型児童館6か所、児童センター9か所を運営した。 ○児童館主催の行事やクラブ活動を実施した。 ○年間292日間開館した。 ○利用人数は178,904人だった。 ○新型コロナウイルス感染拡大により、臨時休館対応をとったため、開館日数が減少し、前年度より利用者数が5,367人減少した。			【事業費】 決算見込額
				158,320 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	児童館15館を運営し、児童の健全育成を図る。			

事業No. 103

事業名	児童館母親クラブ活動事業		担当部署 実施主体	子育て支援課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	児童の健全な育成を図るため、母親など地域住民による親子及び世代間交流や児童の事故防止活動等を行う。			
取組実績	○親子及び世代間の交流を目的とした行事を実施した。 ○児童の養育を目的とした文化活動や講習会を実施した。 ○児童の事故防止のため、遊具の点検や地域の巡回を行った。 ○環境美化活動を行った。 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動は限定的に行われた。			【事業費】
				決算見込額 2,449 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	児童館との連携により、児童の健全育成を図る。			

事業No. 104

事業名	★地区公民館を核とした地域コミュニティ活動の促進		担当部署 実施主体	社会教育課
施策体系 位置付け	基本目標 3- 基本施策(2)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 4- 基本施策(1)		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	住民自らが地域福祉をはじめとした様々な地域課題を解決していくため、会合の場として公民館を積極的に提供する。			
取組実績	地域福祉団体への会合等の場として、公民館を積極的に提供した。 【福祉団体への減免での貸館件数（地区公民館 24 館、4 分館）】 ・件数 833 件 ・利用者数 15,879 人			【事業費】 決算見込額 —
	◎		自己評価	A
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定			

事業No. 105

事業名	地域における包括的相談支援体制の整備		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(2)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（未実施）	
事業概要	住民に身近な圏域において、地域住民の相談を「世帯丸ごと」、「複合課題丸ごと」、「とりあえず丸ごと」受け止め、情報提供や助言を行うとともに、必要に応じて支援関係機関につなぐことができる体制を整備する。			
取組実績	実績なし			【事業費】 決算見込額
				—
事業進捗 状況	—	自己評価	D	
今後の 方向性	関係機関等との調整等を行い第4期計画期間内の実施を目指す。			

事業名	八戸圏域住民活動促進事業		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(3)	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加（実施中） ☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()			
	基本目標 - 基本施策()			
事業概要	市民活動団体の拠点施設である市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」を運営する。 公益的な活動を行う市民活動団体に対し、打合せスペースや作業スペースを提供するとともに、市民活動に関する情報などを発信する。			
取組実績	■市民活動の活動拠点 ・情報交流サロン、ワークステーションの利用管理等 ・登録団体数 197 団体（令和 5 年 3 月 31 日現在） ■情報収集・情報提供 ・助成金情報等の発信 ・情報誌や市民活動ハンドブックの発行等 ■交流・ネットワークづくり ・わいぐ交流会の開催：令和 4 年 9 月 10 日(土)はっちひろば ・市民活動サポートセンター運営会議の設置・運営 ■その他 ・自主事業（各種講座） ・圏域住民活動促進講座の開催（2 回） ・圏域市町村のイベントへのブース出展（7 回）			【事業費】 決算見込額 9,216 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	B	
今後の 方向性	令和 5 年度以降も引き続き圏域市町村の市民活動を支援するため、市民活動サポートセンターの運営を行う。			

事業名	「元気な八戸づくり」市民奨励金制度		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(3)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	市民活動団体や地域コミュニティ活動団体が行う自主的な公益性のあるまちづくり活動に対し奨励金を交付する。			
取組実績	○令和3年度奨励金交付事業関係 ・R4.7.9 交付9団体の活動成果発表会を開催した。 ○令和4年度奨励金交付事業関係 ・R4.4.23 公開ヒアリング審査会を開催した。 ・交付件数：3団体（まちづくり支援コース3件） ・交付確定額：686,000円 ○令和5年度奨励金交付事業関係 ・令和5年度事業の募集に係り、R4.12.18及びR4.12.21に制度説明会を実施した。 ・R5.3.24 応募のあった6団体について書類審査会を開催した。			【事業費】
				決算見込額 1,212 千円
事業進捗状況	◎	自己評価	B	
今後の方向性	応募団体の増加を目指し、庁内外に対して事業の周知を継続して行う。			

事業名	「元気な八戸づくり」市民提案制度		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(3)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	市民活動団体や地域コミュニティ活動団体、事業者から、市民と行政が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる事業提案を募集する。 採択された事業を提案者と協力して実施する。			
取組実績	○「市設定テーマ部門」 ・市が設定するテーマに基づいた提案を市民から募集するものがあるが、制度見直しのため、庁内テーマを募集しなかった。 ○「自由提案部門」 ・令和 3 年度に申請があり、協働事業として下記事業を実施した。 ・事業名：島守地区助け合い輸送事業 ・提案者：島守地区自治会連合会 ・担当課：都市政策課 ・交付確定額：1,569,000 円（都市政策課） ○当制度の概要説明および周知 ・「元気な八戸づくり」市民奨励金制度説明会等で、当制度概要について説明し、周知を実施。 ○制度見直しを完了。			【事業費】 決算見込額 —
	事業進捗状況	○	自己評価	B
今後の方向性	応募団体の増加を目指し、庁内外に対して事業の周知を継続して行う。			

事業No. 109

事業名	住民活動保険制度		担当部署 実施主体	市民連携推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(3)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	対象圏域住民が行う公益的なまちづくり活動中の様々な傷害事故や賠償責任を総合的に補償することで、住民が安心して活動に参加することができる環境を構築する。			
取組実績	○市民活動保険契約を締結した。 ○連携中枢都市圏 NPO 活動支援ワーキング・グループ会議を令和5年2月16日に開催し、14人が参加した。 ○補償対象とする活動の調査（庁内・関係町村）を行った。 ○市ホームページとチラシを作成し、制度の周知を行った。 ○市町村別保険証券付属明細書（活動団体明細）を作成・更新した。			【事業費】 決算見込額 1,954 千円
	事業進捗状況	◎	自己評価	A
今後の方向性	住民が安心して活動に参加することができる環境を構築するため、事業の周知を継続的に行う。			

事業No. 110

事業名	ボランティアセンター運営事業（民間）		担当部署 実施主体	市社会福祉協議会
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(3)	事業区分	☐ 継続	☐ 追加（実施中）
	基本目標 - 基本施策()		☒ 新規（実施中）	☐ 追加（未実施）
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	ボランティア活動に関する相談、情報提供を行うとともに、講座等を開催する。 ボランティア関係団体等との連絡調整を行う。			
取組実績	○ボランティア登録の受付を行った。（団体 38 団体、個人 35 人） ○ボランティア派遣依頼 18 件のコーディネートを行った。 ○安心して活動に取り組めるよう、1,687 人のボランティア活動保険の加入受付を行った。 ○ボランティア活動メニュー（35 件）を作成し、ホームページに掲載して周知した。 ○ボランティア講座やボランティア・市民活動フェスティバルを開催し、ボランティア活動の普及啓発に取り組んだが、新型コロナウイルス感染拡大により、点字体験講座、知的障がい者体験講座の開催は中止した。 ○福祉教育を推進するため、福祉体験の出前講座を 7 回実施した。 ○災害ボランティアセンターの設置・運営訓練（年 1 回）の実施や支援団体（8 団体）とのネットワーク会議を開催し、災害時の支援体制整備を図った。			【事業費】 決算見込額 2,265 千円
事業進捗 状況	○	自己評価	B	
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定。			

事業No. 111

事業名	南郷コミュニティバス運行事業		担当部署 実施主体	南郷事務所 政策推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(4)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		☐ 新規（未実施）	
事業概要	南郷地域における地域住民の移動手段を確保するため、コミュニティバスを運行する。			
取組実績	南郷地域に6路線（3路線ずつ土日祝日及び年末年始（12月29日から1月3日）を除く隔日運行）を設定し、定時・定路線方式でコミュニティバスを運行した。 令和4年度利用者数 4,338人			【事業費】 決算見込額
				17,050 千円
事業進捗状況	◎	自己評価	B	
今後の方向性	令和5年度以降も利用者の増加を目指し、事業の周知を図り継続して実施する。			

事業No. 112

事業名	南郷コミュニティタクシー運行事業		担当部署 実施主体	南郷事務所 政策推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(4)	事業区分	■継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		☐ 新規（未実施）	
事業概要	南郷地域における地域住民の移動手段を確保するため、コミュニティタクシーを運行する。			
取組実績	南郷地域内で南郷コミュニティバスの運行時間外の朝と夕方に路線バスとの接続を可能にするため、予約乗合方式によるコミュニティタクシーを運行した。 令和4年度利用者数 201人			【事業費】 決算見込額
				777 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	B	
今後の 方向性	令和5年度以降も事業の周知を図りながら、路線バスとの接続を確保するため、継続して事業を実施する。			

事業No. 113

事業名	福祉バス運営事業	担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(4) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加（実施中） ☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）
事業概要	市内に拠点を置く各種福祉団体が、教養研修や大会への参加のほか、健康増進や会員等の交流促進を目的とした行事などを行う際に、1日2台を上限に無料で福祉バスを運行し、移動手段を確保するとともに社会活動等の促進を図る。		
取組実績	○市内の老人クラブや障がい者団体等の社会福祉団体が、教養研修や大会、会員の健康増進や交流促進を目的とした行事などを行うために、計123回運行し、計2,696人が利用した。		【事業費】 決算見込額 12,705 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	令和5年度以降も事業継続予定。		

事業No. 114

事業名	生活交通路線の確保	担当部署 実施主体	運輸管理課 政策推進課
施策体系 位置付け	基本目標3- 基本施策(4) 基本目標 - 基本施策() 基本目標 - 基本施策()	事業区分	☒ 継続 ☐ 追加（実施中） ☐ 新規（実施中） ☐ 追加（未実施） ☐ 新規（未実施）
事業概要	市民の生活に不可欠なバス路線を維持する。		
取組実績	【運輸管理課】 ○運行の効率を図りながら、利便性を高めるようダイヤ編成を行った。 1.八戸駅線、岬台団地線の見直し 八戸駅線、岬台団地線について、運行の効率化を図るため、運行間隔の見直しを行った。 2.多賀台団地線の見直し 多賀台団地線について、利便性の向上を図るため、バス停を新設し、運行経路の見直しを行った。 【政策推進課】 ・バスの利用促進の各種パンフレットを作成した。 ・地域間幹線系統及び市内バス路線等への補助を実施した。		【事業費】 決算見込額 【運輸管理課】 — 【政策推進課】 61,868 千円
事業進捗 状況	【運輸管理課】 ○ 【政策推進課】 ◎	自己評価	【運輸管理課】 A 【政策推進課】 A
今後の 方向性	【運輸管理課】 運行の効率を図りながら、市民の生活に必要なバス路線を維持する。 【政策推進課】 引き続き事業を継続していく。		

基本目標 4 思いやりの心と人づくり

【実施状況】 登載事業数 17 事業

基本施策(1) 担い手の育成・支援 (9 事業) ☆再掲事業 No.3、7、21、44、104
 基本施策(2) 福祉教育の推進と福祉意識の醸成 (6 事業) ☆再掲事業 No.11、12
 基本施策(3) 世代間交流の促進 (2 事業) ☆再掲事業 No.14

事業No. 115

事業名	八戸市社会福祉協議会との連携及び支援		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標 4- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	地域福祉を推進していく上での中核機関となる社会福祉協議会と行政の密接な連携を図り、運営への支援を行う。			
取組実績	○八戸市社会福祉協議会が行う地域福祉活動、八戸市社会福祉大会、福祉活動専門員設置に対して、補助金を交付した。			【事業費】
				決算見込額 30,267 千円
事業進捗 状況	◎	自己評価	A	
今後の 方向性	今後も必要な支援を行い、地域福祉の推進を図る。			

事業No. 116

事業名	民生委員児童委員研修会の開催		担当部署 実施主体	福祉政策課
施策体系 位置付け	基本目標4- 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	民生委員児童委員児童委員研修大会のほか、新任委員向けの研修、中堅民生委員向けの研修を開催する。			
取組実績	○新任民生委員・児童委員研修会（主催…八戸市） 参加者：95 名 ○民生委員・児童委員研修大会（主催…八戸市民生委員児童委員協議会） 参加者：250 名 ○地区会長・副会長研修会（主催…八戸市民生委員児童委員協議会） 参加者：49 名			【事業費】 決算見込額 10 千円
	事業進捗状況		◎	自己評価 A
今後の方向性	民生委員児童委員協議会と連携し、民生委員の経験年数に応じた研修を実施していく。			

事業No. 117

事業名	ゲートキーパー養成研修の開催		担当部署 実施主体	保健予防課
施策体系 位置付け	基本目標4- 基本施策(1)	事業区分	□継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		■新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	自殺のサインに気づき、必要に応じて専門の相談機関につなぐ役割を担う「ゲートキーパー」を養成し、一般市民等、幅広く自殺対策を支える人材を育成する。			
取組実績	○新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、ゲートキーパー養成研修を中止した。			【事業費】
				決算見込額 —
事業進捗 状況	—	自己評価	D	
今後の 方向性	ゲートキーパー養成研修の開催を継続する。			

事業No. 118

事業名	福祉サービス事業者の育成及び連携		担当部署 実施主体	関係各課
施策体系 位置付け	基本目標 4－ 基本施策(1)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	福祉事業者によるサービスの質の向上及び行政との連携強化を図るため、地域福祉向上に関する研修会や情報提供等を行う。			
取組実績	【くらし交通安全課】 ○福祉事業所職員等を対象に、高齢者等を消費者被害から守る消費者アシスト隊員の養成・フォローアップ講座を開催した。 ○福祉事業所を通じて高齢者に消費者啓発グッズを配布した。 【高齢福祉課】 ○高齢者支援センター関係職員打合せ会議で、消費者被害防止について情報提供し、下長・上長地区、三八城・根城地区、白銀・湊地区の高齢者支援センターへ、啓発グッズを 300 セット配付した。（くらし交通安全課、高齢福祉課と連携）			【事業費】 決算見込額 【くらし交通安全課】 353 千円 【高齢福祉課】 —
事業進捗 状況	【くらし交通安全課】 ◎ 【高齢福祉課】 ◎	自己評価	【くらし交通安全課】 A 【高齢福祉課】 A	
今後の 方向性	福祉事業所を通じた啓発グッズの配布を終了。 【くらし交通安全課】 研修会については令和5年度以降も事業継続予定。 【高齢福祉課】 消費者被害防止の情報提供は今後も継続。			

事業No. 119

事業名	ボランティア推進校事業（民間）		担当部署 実施主体	市社会福祉協議会
施策体系 位置付け	基本目標 4- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	地域での具体的な活動体験を通して、思いやりの心やお互いに助け合う力を育むとともに、家庭や社会への啓発を図るため、小・中・高等学校を対象にボランティア推進校を公募し、ボランティア活動に係る助成金を交付する。			
取組実績	○ボランティア推進校 12 校を指定し、助成金を交付した。 （小学校 9 校、中学校 2 校、高等学校 1 校） ○ボランティア推進校では、高齢者・障がい者施設との交流、安全マップ作り、地域清掃活動等、学童及び生徒等による学校組織ぐるみで活動を展開した。			【事業費】 決算見込額 970 千円
	事業進捗 状況	◎	自己評価	A
今後の 方向性	令和 5 年度以降も事業継続予定。			

事業No. 120

事業名	共同募金運動の推進		担当部署 実施主体	市社会福祉協議会
施策体系 位置付け	基本目標4- 基本施策(2)	事業区分	☐ 継続 ☐ 追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		■新規（実施中） ☐ 追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策（ ）		☐ 新規（未実施）	
事業概要	八戸市社会福祉協議会との連携により共同募金運動を推進し、寄附による社会貢献への関心を喚起する。			
取組実績	○市民への共同募金運動の理解促進を図り、戸別募金、法人募金、職域募金、学校募金等を推進した。（募金実績額 23,372,695 円） ○いかずきんズを使用したオリジナルピンバッジ募金や戸別募金ステッカーを活用し、地域に密着した運動を展開した。 ○市広報誌に記事を掲載し、共同募金運動の周知を行った。			【事業費】 決算見込額
				—
事業進捗 状況	○	自己評価	B	
今後の 方向性	共同募金の周知を図り、運動への参加を促進していく。			

事業No. 121

事業名	福祉出前講座の実施		担当部署 実施主体	市社会福祉協議会
施策体系 位置付け	基本目標 4- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	福祉意識を高めるため、学校や地域に出向き、福祉の出前講座を実施する。			
取組実績	○学校等に出向き、車いす体験、高齢者疑似体験などの福祉体験学習を行った。（小中学校・専門学校等 7 回）			【事業費】
				決算見込額 —
事業進捗 状況	△	自己評価	B	
今後の 方向性	事業の周知と講座の開催を継続して行う。			

事業No. 122

事業名	青少年の地域活動の推進事業		担当部署 実施主体	教育指導課
施策体系 位置付け	基本目標4- 基本施策(2)	事業区分	■継続 □追加（実施中）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（実施中） □追加（未実施）	
	基本目標 - 基本施策()		□新規（未実施）	
事業概要	ボランティアの活動を通して、様々な地域活動に参加し、地域社会の一員としての自覚と関心を深めるため、中・高生のボランティア登録を行い、各種団体等からの依頼に応じてボランティアの派遣を調整する。			
取組実績	○各団体からの依頼に応じ、各種イベントに中・高生のボランティアを派遣した。 ・場所…館鼻漁港、各地区公民館、八戸市福祉公民館 ・活動回数…16回 ・参加者数…551人、ボランティア登録者数…2,864人			【事業費】 決算見込額 10 千円
	○		自己評価	B
今後の 方向性	令和5年度も、事業を継続して行う。			

事業No. 123

事業名	地域伝統芸能の後継者養成への支援		担当部署 実施主体	社会教育課
施策体系 位置付け	基本目標 4- 基本施策(3)	事業区分	■継続	